

ガーナ共和国  
母子保健医療サービス  
向上プロジェクト  
運営指導調査団報告書

平成 11 年 9 月

国際協力事業団  
医療協力部

## 序 文

ガーナ共和国母子保健医療サービス向上プロジェクトは、ガーナ共和国の保健医療従事者（特に母子保健分野）の再訓練制度の構築・強化を目標に、1997年6月1日から5年間の予定で実施されております。

プロジェクト開始後1年4カ月を経過した時点で、プロジェクト全体計画策定の遅延等の課題が浮上していることに鑑み、これら課題を検討し、必要に応じて協力実施計画の見直しを行うことを目標に、国際協力事業団は、1998年10月15日から10月26日まで、東京大学大学院国際保健計画学教室 梅内拓生氏を団長とする運営指導調査団を派遣しました。

本報告書は、本調査団が実施した調査および協議の内容と結果等を取りまとめたものです。ここに、本件調査にあたりご協力いただきました調査団員および関係各位に対しまして、深甚なる謝意を表しますとともに、今後とも本件技術協力の成功のために、いっそうのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

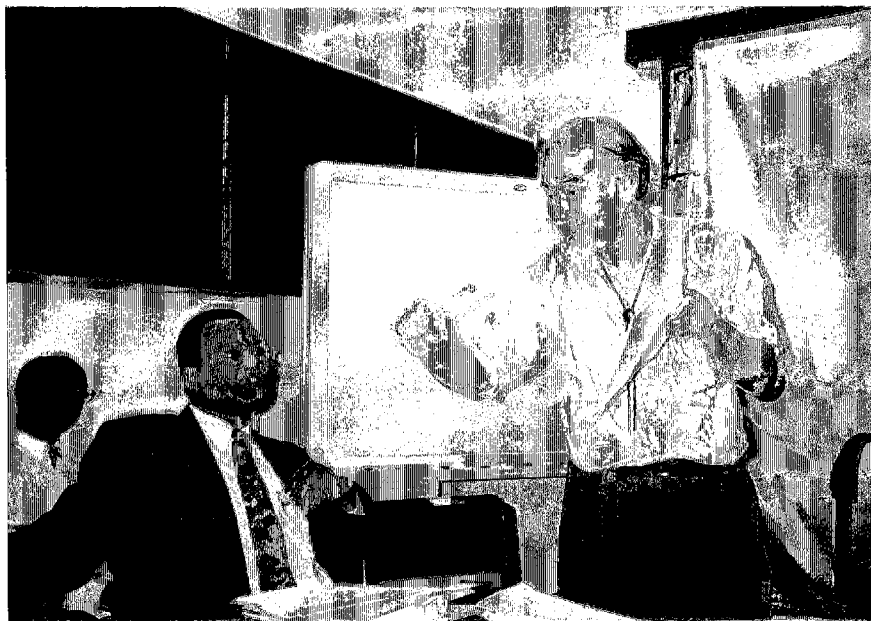
平成11年9月

国際協力事業団

理事 阿部 英 樹



Volta 州保健センターの視察

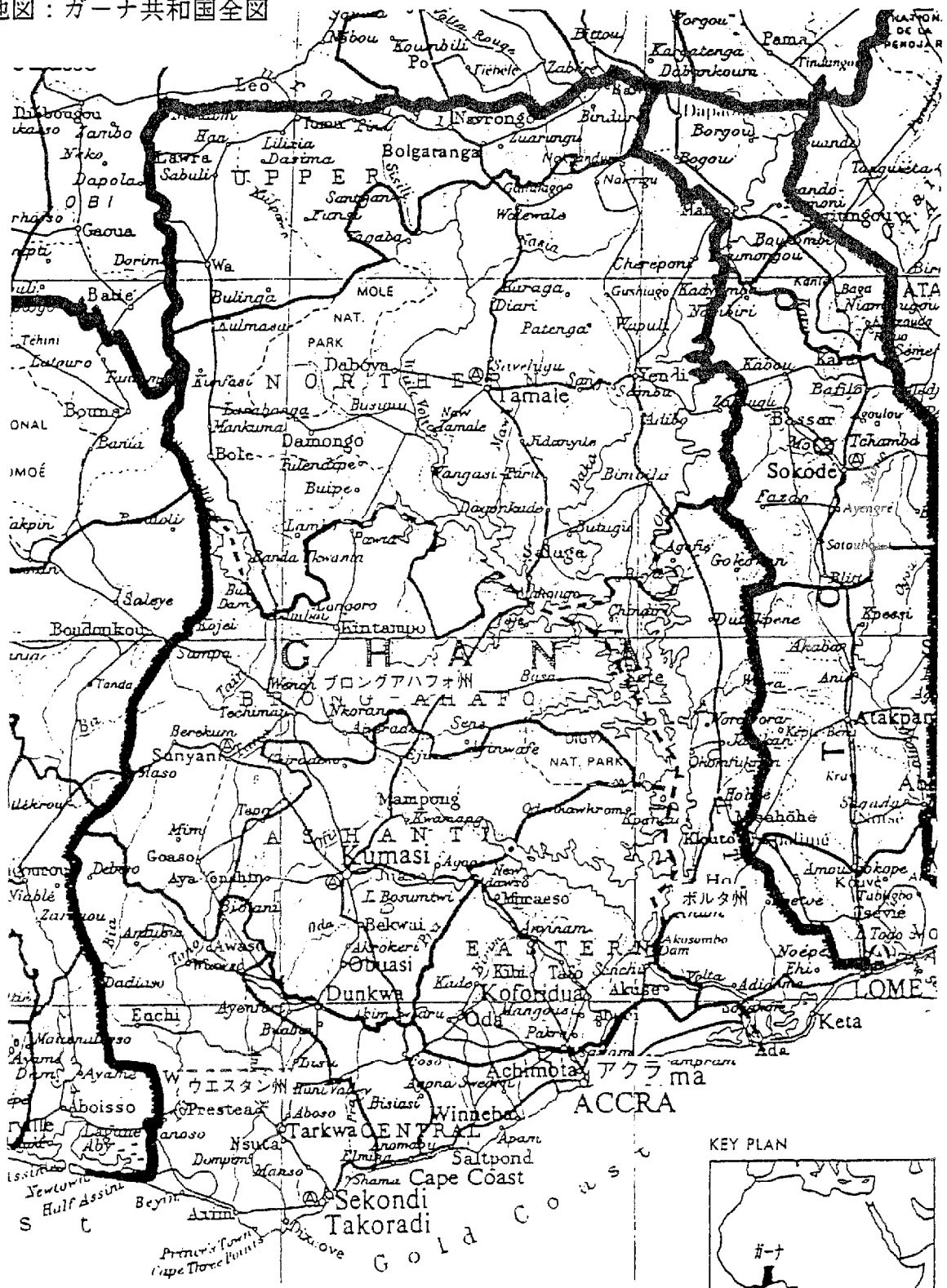


カウンターパートとの協議風景



ミニッツ署名・交換

地図：ガーナ共和国全図



0 50 100 150 200 250 300 350 400 Kilometres

# 目 次

序 文  
写 真  
地 図

|  |    |
|--|----|
| 1. 運営指導調査団派遣                             | 1  |
| 1 - 1 調査団派遣の経緯と目的                        | 1  |
| 1 - 2 調査団の構成                             | 1  |
| 1 - 3 調査日程                               | 2  |
| 1 - 4 主要面談者                              | 2  |
| 2. 要 約                                   | 4  |
| 3. 本年度(1998年度)活動進捗状況                     | 7  |
| 3 - 1 現職研修の二 - ズ調査                       | 7  |
| 3 - 2 既存のカリキュラムのレビュー                     | 8  |
| 3 - 3 現職研修情報システムの構築                      | 8  |
| 3 - 4 研修施設の拡充                            | 11 |
| 3 - 5 日本側分担事項                            | 11 |
| 3 - 6 ガーナ側分担事項                           | 12 |
| 4. 次年度(1999年度)活動計画                       | 14 |
| 4 - 1 日本・ガーナ協力活動                         | 14 |
| 4 - 2 日本側分担事項                            | 15 |
| 4 - 3 ガーナ側分担事項                           | 16 |
| 5. プロジェクト・デザイン・マトリックス(PDM)および暫定実施計画(TSI) | 17 |
| 5 - 1 PDM の修正                            | 17 |
| 5 - 2 TSI の修正                            | 19 |
| 6. 合同委員会協議結果                             | 20 |

附属資料

|             |    |
|-------------|----|
| ミニッツ .....  | 23 |
| 旧 PDM ..... | 51 |

# 1. 運営指導調査団派遣

## 1 - 1 調査団派遣の経緯と目的

ガーナ共和国(以下「ガーナ」と略称)では、高い出生率および死亡率の低下により、近年の人口増加率は毎年3%前後の高水準で推移しており、急激な人口増加が問題となっている。これに対応するべく、同国政府は母子の疾病罹患や死亡の減少を目標に母子保健・家族計画サービスの強化を保健医療行政の基本方針として掲げている。

また、同国において、保健医療分野の人材育成も重要課題のひとつである。同国政府は、保健医療従事者の質の向上を図るためにインサービストレーニング(In-Service Training: IST)を行っているが、体系的な政策・プログラムの欠如により十分な研修効果があがっていない。

このため、同国よりわが国に対して、医療分野の人材養成計画の見直しとIST強化に関するプロジェクト方式技術協力の要請がなされた。

これを受けて、わが国は、1997年6月1日から5年間、母子保健を中心とした保健医療従事者のIST向上のための協力(ガーナ共和国母子保健医療サービス向上プロジェクト)を実施することとした。

プロジェクト開始後1年4カ月を経過した現在、下記の課題があげられる。

インサービストレーニング全体計画策定の遅延

母子保健長期専門家の派遣の遅延

プロジェクト・デザイン・マトリックス(Project Design Matrix: PDM)の完成:

1997年11月の計画打合せ調査時に概略を作成したPDMを完成する。主な協議項目は以下の2点である。

i) インサービストレーニングの最終到達目標

ii) 情報システム構築の最終到達目標

本調査団は、プロジェクトの活動進捗状況を把握し、上記課題を検討したうえで、必要に応じ協力実施計画の見直しを行い、協力内容の適正化を図ることを目的として、1998年10月15日から26日までの日程で派遣された。

## 1 - 2 調査団の構成

|    | 担当   | 氏名    | 所属             |
|----|------|-------|----------------|
| 団長 | 総括   | 梅内 拓生 | 東京大学大学院国際保健学教室 |
| 団員 | 小児保健 | 榊原 洋一 | 東京大学医学部小児科講師   |

### 1-3 調査日程

| 日順 | 月 日    | 曜日 | 移動および業務  | 備 考      |
|----|--------|----|--|----------|
| 1  | 10月15日 | 木  | 11:30 成田発(JL411)<br>16:45 アムステルダム着   | アムステルダム泊 |
| 2  | 16日    | 金  | 14:25 アムステルダム発<br>19:25 アクラ着<br>ホテルにて日程留意点等打合せ   | アクラ泊     |
| 3  | 17日    | 土  | プロジェクトサイト視察<br>(ボルタ州保健局、研修センター)  | 〃        |
| 4  | 18日    | 日  | 日本人専門家と協議  | 〃        |
| 5  | 19日    | 月  | 9:00 JICA事務所表敬<br>10:00 在ガーナ日本大使館表敬<br>11:00 大蔵省表敬<br>14:00 保健省表敬<br>15:00 保健省人材養成局(HRDD)表敬<br>16:00 日本人専門家と協議 | 〃        |
| 6  | 20日    | 火  | 終日HRDDとの協議   | 〃        |
| 7  | 21日    | 水  | 終日HRDDとの協議   | 〃        |
| 8  | 22日    | 木  | 10:00 合同委員会、ミニッツ署名<br>15:00 在ガーナ日本大使館報告<br>19:50 梅内団長アクラ発(KL586)   | 〃        |
| 9  | 23日    | 金  | 日本人専門家と協議<br>JICA事務所と打合せ   | 〃        |
| 10 | 24日    | 土  | 資料整理、日本人専門家と協議<br>14:00 梅内団長成田着(JL412)<br>22:45 榊原団員アクラ発(LH565)  |          |
| 11 | 25日    | 日  | 榊原団員移動   |          |
| 12 | 26日    | 月  | 8:30 榊原団員成田着(LH710)  |          |

### 1-4 主要面談者

#### (1) ガーナ側

##### 1) Regional Health Administration

Regional Director of Health Services  
Senior Medical Officer, Public Health  
Senior Medical Officer, Public Health

Dr. Frank Nyonactor  
Dr. Godwin Kanda  
Dr. N.A. Addo



|  |                            |
|--|----------------------------|
| Regional Training Co-ordinator                             | Ms. Ellen Sarapong-Akorsah |
| AESL ( Construction Consultant )                           | Mr. Patric Adugu           |
| 2 ) TSITO Health Centre, TSITO Sub-District in HO District |                            |
| Senior Staff Nurse/Midwife                                 | Ms. Patience A. Gemadi     |
| Senior Enrolled Nurse                                      | Ms. Justine Quarcoo        |
| Senior Staff Midwife                                       | Ms. Vincentia Bansah       |
| 3 ) 大蔵省  |                            |
| Head, Bilateral Economic Relations Unit                    | Ms. Agnes M. BATSA         |
| 4 ) 保健省  |                            |
| Minister of Health   | Mr. Samuel Nuamah-Donkor   |
| Deputy Minister  | Mr. Nana Pakky Acheampong  |
|  | Dr. Moses Adibo            |
| Acting Director of Medical Service                         | Dr. Awudu Isaka-Tinorgah   |
| Director, Institutional Care Division                      | Dr. E.N. Mensah            |
| Director, Human Resource Development Division              | Dr. Delanyo Dovlo          |
| Dep. Director, Human Resource Division                     | Dr. Ken Sagoe              |
| Head, Public Relations                                     | Mr. Ken Anku               |

( 2 ) 日本側

1 ) 在ガーナ日本国大使館

鈴木参事官

妹尾一等書記官

橋本専門調査員

2 ) JICA ガーナ事務所

鍋屋所長

友成所員

## 2. 要 約

ガーナ共和国母子保健医療サービス向上プロジェクト運営指導調査団対処方針会議(1998年10月8日)で確認された本調査団の調査項目、内容は以下のとおりであった。

これまでの活動進捗状況の確認、特にインサービストレーニング(以下IST)全体計画策定と母子保健長期専門家派遣の遅延

プロジェクト全体計画の修正、特にIST全体計画と情報システム構築の最終到達目標の確認  
その他詳細協力計画の検討と策定

- ・ローカルコスト負担
- ・州研修センターの運用計画案
- ・コレブ病院の位置づけ確認
- ・事務所のスペース拡大
- ・青年海外協力隊(JOCV)の協力
- ・ガーナヘルスサービスへの改組による今後の活動への影響

本プロジェクト計画の初期段階から、個々のドナーごとの垂直的なプロジェクト(vertical project)は受け入れない方針がガーナ側から示されていた。これは世界銀行などが中心となって進めているコモンバスケット方式(ヘルスアカウントへの資金導入)による援助というスキームに沿ったもので、現在でも多くのドナーが個別プロジェクトを行いながら一部の資金をヘルスアカウントへ拠出している。ガーナ側の意向に沿った形で協議を重ね、最終的には全国への波及を前提としたうえで、ボルタ、ウエスタン、ブロンゲアファホの3州とコレブ病院の4つのサイトで、母子保健に重点をおいたISTシステムの構築という目標をもって、本プロジェクトが開始された。以前から続いているプロジェクトのように、保健省のほかにad hocの形でプロジェクト執行の主体を置くのではなく、あくまで保健省に含まれた(integrate)形のプロジェクトであることがガーナ側の強い要請であったため、プロジェクトは保健省のなかに置かれた。また、プロジェクト期間、マンパワーの制限があるために、すべてのISTシステム構築を目標に置きながらも、母子保健のISTを重点領域にした。保健省のなかでISTを担当するのは人材養成局 Human Resource Development Division(以下HRDD)であるが、母子保健は Medical Service Division のなかの Maternal and Child Health / Family Planning (MCH / FP) Unit が担当している。討議議事録(以下R / D)に従えば、保健省にintegrateされたプロジェクトであるために、それぞれの専門家は保健省のなかの関連ある部署に配置されることになっている。

本プロジェクトには母子保健医療サービス向上プロジェクトという名称がついているが、その中心的な目標は、ガーナ全体のISTシステムのフレームワークを構築することである。母子保健

分野は IST システム構築の際の優先エントリーポイントである。TSI を参照すればわかるように、そのためのインフラストラクチャーのひとつである 3 州での研修センターの整備については、ほぼ当初の計画どおり進行している。また IST のニーズサーベイのうち Rapid Needs Assessment は完了しており、全数調査であったために情報入力に時間がかかっていた Needs & Baseline Survey もあとはその結果を解析するだけになっており、大幅な遅れは来していない。実際のところ調査団が到着した時点で一番「遅れ」ていたのは、IST システムの具体的な到達目標であった。

2 日間にわたるガーナ保健省人材養成局 (HRDD) と各州の保健局長、IST コーディネーターとの白熱した協議のなかで、本プロジェクトがめざすべき IST システムの具体的な目標が明らかになった。詳細については「4. 次年度 (1999 年度) 活動計画」のなかで説明されるが、IST に関する入力 (finance, human resources, time management)、活動内容 (planning, training needs, development of skills, application, time management, monitoring & evaluation)、実施状態のすべてを総覧できるコンピューターネットワーク (とソフト) の構築とその管理体制の整備がそれにあたる。この情報システムを通じて、IST の現状分析と有効な資源の利用計画の策定が可能になることが見込まれる。本プロジェクトでは、すでにシステムエンジニアの短期専門家が派遣され、活動を開始しているが、情報システムの州やディストリクトレベルでの活用を可能にするために、長期にわたる本部門専門家の派遣が必要と思われる。

各州の保健局長と IST のコーディネーターとの協議から、すでにそれぞれの州における母子保健を重点にした IST 実施計画案と、IST 実施に必要なカリキュラムが明らかにされている。カリキュラムについては、当初は本プロジェクトで作成していく予定であったが、中田短期専門家の調査などで、すでに大部分の IST カリキュラムは存在していることが明らかになっている。本プロジェクトでは不足部分の補填と、その有効な利用計画を策定することが今後の課題となるであろう。

母子保健専門家の派遣計画の遅延は、「母子保健医療サービス向上プロジェクト」という名称から考えると、基本計画実行を大きく遅延させているようにとらえられてきたが、これまで述べてきたように、「本プロジェクトの柱は IST システムの構築であり、現実には大きな障害にはなっていない」というのが本調査団の結論である。母子保健専門家の本プロジェクトにおける役割は、母子保健関連の IST のカリキュラムの点検や作成にもあるが、むしろコンピューターネットワークによって計画・立案・実施・モニターされる実際の IST が、district や sub-district (health center) でどのように実施され、それが実際の母子保健分野の医療サービスにどのような効果を及ぼしているか検証することであろう。母子保健の改善は、現在でも乳児死亡率が 70 ~ 100、妊産婦死亡率が 300 というガーナの母子の健康指標からも、最優先の課題であることは明らかである。sub-district レベルでの IST の最重点の対象者が、助産婦や伝統的助産婦 (TBA) とされていることから、母子保健分野における IST のインパクトをモニターすることは重要である。ガーナ側でも、

上述の経緯は理解されており、合同委員会でも MCH / FP 担当官から、一応母子保健が重点領域になっていることに注意を喚起する発言があったのみで、全体計画への異論はだされなかった。長期専門家として母子保健専門家の派遣は重要であり、調査団としても早急に人選を進める予定であるが、その派遣の遅延が本プロジェクトの雌雄を決するものではない。

ガーナ保健省、特に人材養成局の現状認識とその改善への計画をみる限り、その能力 (competency) は相当高いとみてよく、限られた予算などの制限はあるものの、そこに integrate されて活動を展開することのメリットは大きい。

さらに本プロジェクトは、施設や備品の整備を被援助国の組織の外に置いた JICA チームが遂行する従来のプロジェクト方式技術協力とは異なり、あくまで被援助国の執行機関(本プロジェクトの場合は保健省)に組み込まれた形で行うものである。たとえばカウンターパート制度は2つの独立した機関の間に対応関係を結ぶための制度である。本プロジェクトでは、JICA チームは HRDD の内部に integrate されて存在する、ということになっている。1997 年度のミニッツ締結の際に、ガーナ側がカウンターパート認定に大きな抵抗を示したのも、字義どおりに R / D を解釈すれば無理のないことであった。JICA の援助スキームを遵守しながらも、このような新しい試みに対応できるフレキシブルな姿勢が必要であろう。

### 3. 本年度（1998年度）活動進捗状況

#### 3-1 現職研修のニーズ調査

1997年度のRapid Needs Assessmentの結果に基づき、より正確な保健医療従事者の現職研修のニーズを把握することを目的としたNeeds and Baseline Survey（NBS）を実施した。同調査は、重点3州（ボルタ、ウエスタン、ブロンジアファホ）の保健省管轄の保健医療施設の職員はもちろんのこと民間保健医療施設をも対象にして、質問票を用いて行った。質問票は、「職員用質問票」と「保健医療施設用質問票」の2種類からなる。州保健局あるいは郡保健局の研修調整官が各保健医療施設に直接出向いて、①質問票の配布、②質問票記入法の説明、③各職員による質問票への記入、④質問票の回収、という方法をとった。調査期間は1998年6月1日から7月31日で、現在、データ入力を完了し、その分析を行っている。以下に、これまでの分析結果の概略を示した。

表1 Needs and Baseline Survey（NBS）の結果概略

| #               | 項 目                             | 結 果                              |                                |
|-----------------|---------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|
| 1               | 調査の規模                           | 回収された質問票数                        | 職員用質問票 9,937<br>保健医療施設用質問票 640 |
|                 |                                 | Coverage(%)                      | 職員 86.6%<br>保健医療施設 83.1%       |
|                 | 2                               | 1996年1月以降の<br>現職研修に参加し<br>た職員の比率 | 全職員数                           |
| 保健医療関連の技術職員     |                                 |                                  | 66.0%                          |
| 保健省の保健医療関連の技術職員 |                                 |                                  | 69.6%                          |
| 3               | 1996年1月以降の<br>現職研修の参加<br>回数の平均値 | 全職員数                             | 1.00回                          |
|                 |                                 | 保健医療関連の技術職員                      | 1.63回                          |
|                 |                                 | 保健省の保健医療関連の技術職員                  | 1.75回                          |

一方、同調査のこれまでの結果から、1996年1月～1998年6月の1.5年の期間に、約半数（46.9%）の職員が、何らかの現職研修に参加していることが明らかとなった。保健省管轄の保健医療施設で働く事務職員等を除いた保健医療関連の技術職員に限っては、ほぼ7割（69.6%）が何らかの研修に参加している。この1.5年の期間に、複数回数の現職研修の機会に恵まれている職員も多々いる。その最も極端な例としては、1.5年の期間に18回現職研修に参加していた者が9,937の回答者中1人いた。その結果、現職研修の機会がまったく与えられない職員が半数もいるにもかかわらず、現職研修の参加回数の平均値は1.00回となっている。保健医療関連の技術職員に限っ

ては 1.75 回である。

保健省は、これまでに「中期保健戦略」や「現職研修政策」のなかで、「民間部門を含むすべての保健医療施設の職員は、少なくとも 2 ～ 3 年に 1 回の現職研修に参加する」ことを目標としている。しかし、同調査を通してこれまでに明らかになった結果からでも、現職研修の機会均等を確保することにより、保健省の目標を十分達成することができると考えられる。と同時に、現職研修の参加回数のみならず、現職研修の各コースの内容の質的向上も綿密に検討されるべき重要事項である。

### 3 - 2 既存のカリキュラムのレビュー

保健医療従事者のための数多くのカリキュラムが、さまざまな機関や組織によって開発されている。これらの既存のカリキュラムを収集・分析し、さらに開発機関との意見交換を通して今後の各分野の現職研修用カリキュラムのあり方を検討した。その結果、以下の事項が確認された。

基本的には既存のカリキュラムを最大限活用する。そのためには、既存のカリキュラムのうち適切なものを選択し、必要に応じては修正を加えて十分な部数を保健医療施設に供給する。優先度が高く必要不可欠な分野であるにもかかわらず、既存のカリキュラムがない分野に関しては、本プロジェクトの活動のひとつとしてその開発を支援する。

### 3 - 3 現職研修情報システムの構築

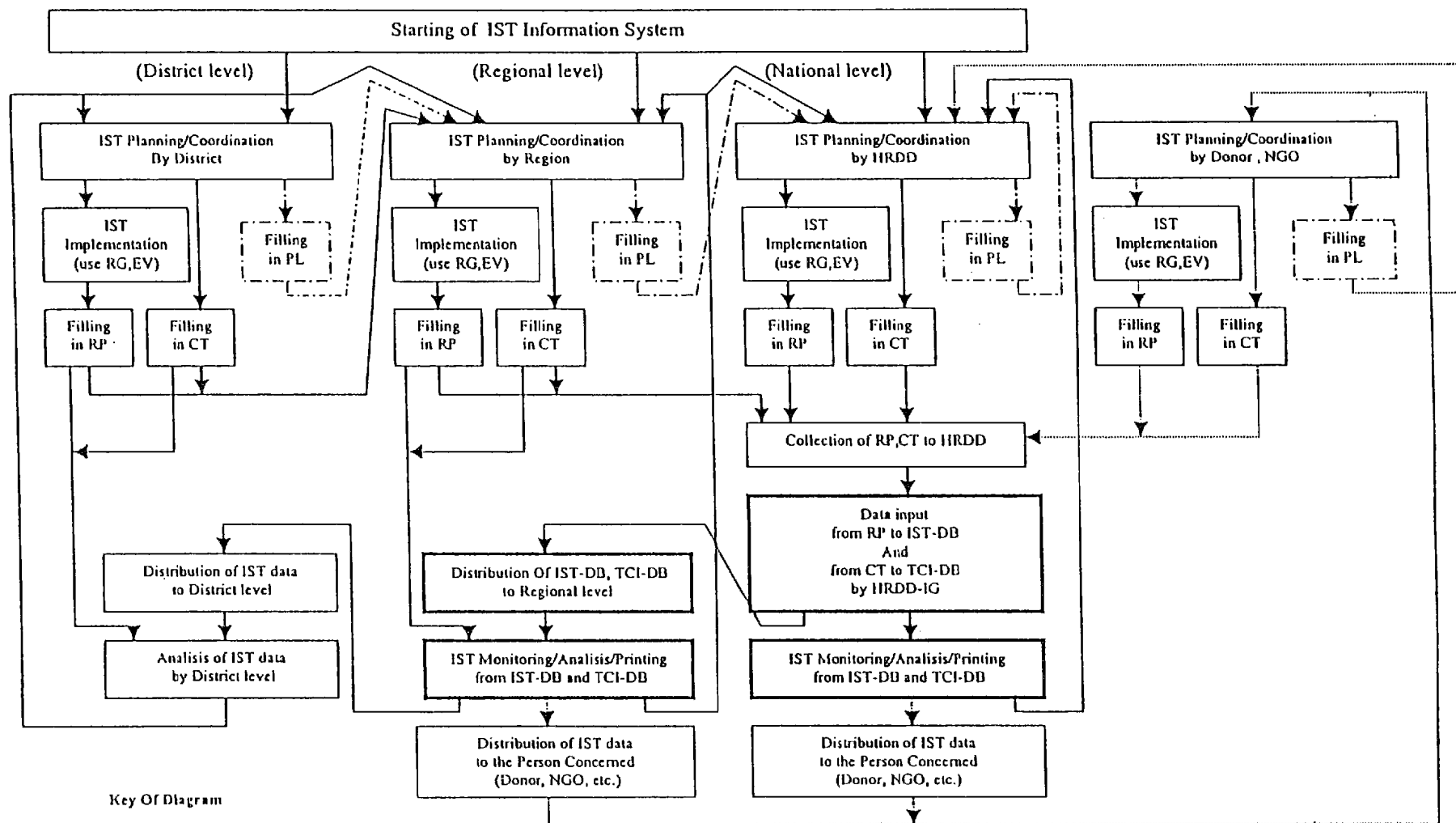
#### (1) フローチャートの説明

このフローチャートは現職研修実施サイクルのなかでの研修情報の流れを表している。この情報の流れはおおまかにいって、報告用紙上への記載・送付・データベースへの登録・データベースの配布で実現される。それを系統だてたものがここでいうインサービストレーニング情報システムである。

このフローチャートは 4 個の列に分かれ、左から郡レベル、州レベル、国レベル、外国援助団体および NGO における役割となっている。その列間のデータの移動が矢印で表されている。各レベルでは、研修計画の計画・実施、報告用紙記入とその提出、研修情報の受取りとそのデータの計画へのフィードバックが説明されている。

このシステムは、5 個の報告用紙と 2 個のコンピューターソフトウェアの流れで構成されている。それらは、現職研修報告用紙 (RP)、現職研修センター登録用紙 (CT)、研修参加者登録用紙 (RG)、研修自己評価用紙 (EV)、現職研修年間計画報告用紙 (PL)、現職研修支援データベース (IST-DB)、研修センターデータベース (TCI-DB) である。このうちの 4 用紙 (RP, CT, RG, EV) はワークショップのなかですでに設計されている。現職研修支援データベース (IST-DB) は JICA 専門家により試行版が作成されている。現職研修年間計画報告用紙 (PL)

表2 フローチャート



Key Of Diagram

Concern with Computer Usage

- - - - - Under planning

..... Not Clear

IST In-Service Training  
 HRDD-IG HRDD Information Group  
 IST-DB In-Service Training information DataBase  
 TCI-DB Training Center Information DataBase

RP In-Service Training Report Form  
 CT In-Service Training Centre Information  
 RG Participant's In-Service Training Registration Form  
 EV Participant's In-Service Training Evaluation Form  
 PL Action Plan

および研修センターデータベース(TCI-DB)は今後の開発課題である。

また、図中最右列の外国援助団体、NGOに役割を分担してもらうことは現段階では実現不可能なので、将来の課題として記載されている。

## (2) 現職研修報告用紙(RP)

郡レベルで現職研修が実施されると、郡研修調整員は現職研修報告用紙に記入し、それを州保健局を通して保健省人材養成局に提出する。同様に、州レベルで現職研修が実施されると、州研修調整員は現職研修報告用紙に記入し、それを保健省人材養成局に提出する。国レベルで現職研修が実施された場合も同様である。これらは人材養成局(HRDD)内計画部情報課に集められ、現職研修支援データベース(IST-DB)に入力される。これはHRDD内で公開され、次の国レベルでの研修計画立案における参考資料とされる。同時に、このデータベースは州保健局に配布され、次の州レベルでの研修計画立案における参考資料とされる。また、州保健局はこのデータをプリントアウトし郡保健局に配布する。これにより郡保健局においても同様なデータの利用が行われる。このデータの流れは周期的である。周期的に更新された研修実施データが研修計画立案に反映されることにより、よりよい研修計画が立てられ、研修成果が向上することが期待されている。

## (3) 現職研修センター登録用紙(CT)

この用紙は現職研修コースを実施する能力を有する施設を把握するために用いられる。これはRPと同じ経路でHRDDに提出される。

## (4) 研修参加者登録用紙(RG)

この用紙は現職研修実施時、その施行手続上利用されるもので、現職研修参加予定者が記入し、研修調整員に提出されるものである。これは他部局に提出されない。

## (5) 研修自己評価用紙(EV)

この用紙は現職研修に参加したものが、その研修に対する自己評価を記入し、研修調整員に提出するものである。これは研修調整員が現職研修実施後の参加者の意見を把握することを目的としている。これは他部局に提出されない。

## (6) 現職研修年間計画報告用紙(PL)

郡レベル、州レベル、国レベルの年間研修計画を報告する用紙である。これはまだ具体的に話し合われていない。



#### (7) 現職研修支援データベース (IST-DB)

現職研修報告用紙 (RP) 上のデータの記録、検索、データ配布を目的として重点地域 3 州に対し別々に開発されている。これはマイクロソフト社 ACCESS97 をカスタマイズして作成されている。

#### (8) 研修センターデータベース (TCI-DB)

現職研修センター登録用紙 (CT) 上のデータの記録、検索、データ配布を目的として開発されるものである。これは今後の開発課題である。

### 3 - 4 研修施設の拡充

保健省の「現職研修政策 (In-Service Training Policy)」によると、保健医療従事者を対象とした定期的な現職研修が持続可能なかたちで実施されることが重要とされている。しかし、研修コース開催の費用が非常に高く、その約 30 ~ 40% が研修会場や宿泊施設への費用となっている。そこで、重点 3 州の州保健局に対し、以下のような支援を行っている。

#### (1) 州保健研修所

既存の保健省の建造物を改修した宿泊施設も併設する州研修所。その改修工事は Western 州では完了しており、他の 2 州では現在進行中。改修工事完了後、随時研修に必要な機材を供与し、研修コース実施のための環境を整備しつつある。

#### (2) 移動研修所

遠隔地に勤務する職員に対しては、州研修所を会場とする研修よりもむしろ、講師や研修用機材等を搭載した車輜として派遣したほうが費用効率性が高いことが考えられる。この車輜を移動研修所と名付けその簡単な研修用機材や使用指針を含めて、各重点州へ供与を完了した。

### 3 - 5 日本側分担事項

#### (1) 長期専門家の派遣

以下の長期専門家を派遣した。

|      |         |                                   |
|------|---------|-----------------------------------|
| 出浦喜丈 | チームリーダー | 1997 年 6 月 23 日 ~ 1999 年 6 月 22 日 |
| 吉岡弘隆 | 調整員     | 1997 年 6 月 23 日 ~ 1999 年 6 月 22 日 |
| 相賀裕嗣 | 公衆衛生    | 1997 年 7 月 20 日 ~ 1999 年 7 月 19 日 |

(2) ガーナカウンターパートの日本での研修

以下のカウンターパートの研修を行った。

Symon N Koku                      公衆衛生                      1997年12月1日～1997年12月14日

Delanyo Y Dovlo                      公衆衛生                      1998年1月25日～1998年2月8日

(3) 機材供与

プロジェクト遂行に必要な機材の選定を行い、人材養成局(HRDD)本部と3つの州保健局に必要機材の供与を行った。

(4) 州研修センターの改修

3州の研修センターの改修工事を行い、ほぼ完成した。改修計画はそれぞれの州保健局から提出されたものを検討・改訂し、改修のための技術・経済支援を行った。

(5) 計画打合せ調査団の派遣

1997年11月9日～19日に榊原洋一氏を団長とする計画打合せ調査団がガーナを訪れ、現地視察とプロジェクトの目標についての検討を行った。ガーナ側との討議の結果ミニッツの調印が行われた。

(6) ローカルコストの支援

プロジェクトの事業実施経費の支出は、原則としてはガーナ側の負担事項であるが、同国の経済的困難を考慮して、日本側が一部を支出した。

3 - 6 ガーナ側分担事項

(1) プロジェクト事務所の提供

ガーナ保健省人材養成局(HRDD)の本部の一角に、プロジェクト用の事務スペースを提供した。

(2) カウンターパートの選定

以下のカウンターパートを本プロジェクトのために選定した。

人材養成局局长                      Delanyo Y. Dovlo

同 副局長                              Ken Sagoe

同 研修部長                              Said Al Hussein

IST 調整員                              Symon N. Koku

|              |                       |
|--------------|-----------------------|
| 州保健局長 (BAR)  | Kofi Asare            |
| 同 (VR)       | Frank Nyonator        |
| 同 (WR)       | Ernest Hanson         |
| 州研修調整員 (BAR) | Theodora Okyere       |
| 同 (VR)       | Ellen Sarpong-Akorsah |
| 同 (WR)       | Esther Anyidoho       |

### (3) プロジェクト運営資金

事務所の光熱費などプロジェクト運営資金の一部を負担した。

## 4. 次年度(1999年度)活動計画

### 4 - 1 日本・ガーナ協力活動

#### (1) 中堅技術者養成訓練の実施

中堅技術者養成対策費により、リプロダクティブヘルスコース、プライマリー・ヘルスケア基礎コース、系統的現職研修システムマネジメントの3コースが計画され実行される。これらの研修コースの内容は保健省の保健医療の優先分野であり、主として district - sub-district の保健婦/助産婦、地域保健婦、伝統的助産婦(TBA)等を対象とした現職研修の基本となる研修コースとして定期的実施されるように設定される予定である。

#### (2) 研修情報システムの実施と維持

1998年度の活動として、現職研修システムが立案され、保健省人材養成局にコンピューターネットワークを使った現職研修データベースが準備された。1999年度よりサブ地域・郡・州・国レベルで実施されるすべての研修情報が報告され、データベース化される。これにより各レベルの研修がすべてモニターされ、これらの情報が次年度の計画作成に反映されることにより、これまでバラバラに行われていた研修がより系統的に行われるようになる。(ANNEXの研修情報システムフローチャートと説明を参照)

#### (3) モデル3州での現職研修および研修情報システムのモニタリング

1999年度にモデル3州および各郡で実施される現職研修と現職研修情報システムが計画どおり機能しているかモニタリングする。

#### (4) 現職研修手帳の作成

コミュニティヘルスナース、助産婦、TBA等のヘルスワーカーに対して現職研修手帳を作成配布する。研修手帳は、これらのヘルスワーカーの研修への動機づけや研修への参加計画を立てるのに有効であると同時に、施設責任者が適切な研修受講者を選択したり、人員配置やプロモーション等の人事管理にも有効であり、系統的研修システムの確立に役立つ。

#### (5) ワーキンググループ

1998年度には、現職研修情報システム、および系統的現職研修プログラム・年間計画作成の2つのワーキンググループを組織し、ワークショップ/ミーティングによって情報システム作成、研修分野の優先度の設定とそれに基づく年間計画作成作業を行った。これらの2つ

のワーキンググループは1999年度も維持される。さらに、母子保健分野、プライマリーヘルス基礎研修分野の研修プログラムの作成と改善のためのワーキンググループなどを作る計画である。

#### 4 - 2 日本側分担事項

##### (1) 長期専門家の派遣

1998年度現在3名(チームリーダー、公衆衛生(人材開発)、業務調整員)の長期専門家が派遣されているが、研修ニーズの第一優先分野として母子保健分野があげられ、1999年度からは中堅技術者養成対策費による実際の研修も開始される。これらを円滑に行うために母子保健専門家派遣を確実に実施する。

##### (2) 短期専門家の派遣

1999年度は、現職研修情報システムが実際に稼働するため、研修情報システムの維持および州保健局への技術移転のためシステムエンジニアの派遣を検討する。中堅技術者養成対策費による母子保健、プライマリーヘルスケアの研修が実施される。これら研修プログラムの作成や実際の訓練活動のために、助産婦教育・健康教育・視聴覚教育専門家の派遣を検討する。また、1999年度はコレブ病院でのプロジェクト活動が始まる予定であり、活動プラン作成のため病院管理の専門家派遣を検討する。プロジェクトのサステナビリティはきわめて重要であり、特にフィナンシャルな観点からの分析が欠かせないため、財務管理の専門家の派遣を検討する。

##### (3) カウンターパートの日本派遣研修

州保健局からは、サブ地域・郡での現職研修計画を計画・実行・モニタリング・評価するために、州保健局研修コーディネーターの地域保健分野の派遣研修を計画する。HRDDからは、公衆衛生分野の派遣研修を検討する。

##### (4) 1999年度機材供与

1997年度、および1998年度機材供与実績を踏まえ、HRDDおよびモデル3州研修センターへの機材供与計画を作成実施する。

1999年度は、新たにコレブ教育病院の研修センターがプロジェクトサイトと確認され、研修計画に基づいた機材供与を計画実施する。

#### (5) Operational and Maintenance Cost

プロジェクト活動の実施に伴うローカルコストは、原則的にガーナ側が負担すべきものであるが、ガーナ側の財政事情を考慮して、スムーズにプロジェクトを進めるために日本側は応分の負担をする。中堅技術者養成対策費については、1999年度は1998年度の80%に漸減される。

#### 4 - 3 ガーナ側分担事項

##### (1) カウンターパートの指名

プロジェクト活動を進めるために、保健省人材養成局より10名、モデル地区3州保健局長と研修コーディネーター6名が指名されている。1999年度は、コレブ教育病院研修センターがプロジェクトサイトとして再確認され、プロジェクト活動が開始されるため、Director of Administration および研修コーディネーターが指名されプロジェクト活動に参加する予定である。

##### (2) Operational and Maintenance Cost

プロジェクト活動のサステナビリティを鑑み、ガーナ側はフィールド調査の旅費等できる限りのローカルコストを負担する。中堅技術者養成対策費については、日本側の予算が1998年度の80%に漸減されるので、原則的に20%の負担をする。

## 5. プロジェクト・デザイン・マトリックス(PDM) および暫定実施計画(TSI)

### 5 - 1 PDMの修正

本プロジェクトにおいては、討議議事録(R/D)調印時にPDMは作成されていなかった。そのため、1997年度の計画打合せ調査団派遣時には、PDMがワークショップを通して日ガの共同で作成された。しかし、その際十分な時間をあてることができず、PDMは未完成となっていた。今回、より具体的な活動内容やモニタリングのための指標を盛り込むなどして、PDMを完成し、さらに日ガの両側で合意した。旧PDMとの変更点は以下の表3のとおりである。付属資料 ミニッツと付属資料 旧PDMもあわせて参照されたい。

表3 プロジェクト・デザイン・マトリックス (PDM) の変更点

| #  | 変更箇所   | 変更点  |
|----|--|--|
| 1  | 旧PDM「Overall Goal」   | 「medical personnel」を「health workers」へ変更する。「medical personnel」は治療サービス従事者を意味し、予防サービスを含めた幅広い保健医療従事者全体を意味する「health workers」のほうが適している。  |
| 2  | 旧PDM「Outputs (1)」  | 「In-Service Training Policy」は、本プロジェクト開始前の1997年5月にすでに、保健省が作成を完了している。本プロジェクトでは、この「In-Service training Policy」に基づいて「In-Service Training System」を構築しさらに実施することとなる。よって、本項は削除。                              |
| 3  | 旧PDM「Outputs (2)」  | すでに作成されているカリキュラムが多数あることが明らかになった。既存のカリキュラムがない分野に関してカリキュラム開発を行う。さらに「研修手帳」や「In-Service Training Guidelines」に記載する「研修履修項目 (IST course items/schedules)」を策定する。よって、本項は新PDMの「Outputs (2) (3) (4)」のように変更。     |
| 4  | 旧PDM「Outputs (3)」  | そのまま残す。ただし「Outputs」なので「効果的な研修情報システムの開発」ではなく、単に「効果的な研修情報システム」と表記する方が適切であろう。よって、「development of」は削除されている。ちなみに、他の「Outputs」の項目に関しても同様。新PDMの「Outputs (5)」を参照せよ。   |
| 5  | 旧PDM「Outputs (4)」  | 研修施設の支援は、「州研修所」の改修や「移動研修所」の提供など、州および郡レベルとする。国レベルでの研修施設の支援やKorle-Bu教育病院への支援に関してはさらなる具体案を検討する必要がある。新PDMの「Outputs (6)」を参照せよ。  |
| 6  | 旧PDM「Outputs (5)」  | 「human resources」よりもガーナではなじみやすい表現である「resources persons」を用いる。また、「to implement the national training policy and program」より適切な表現「for implementing a structured IST system」を用いる。新PDMの「Outputs (7)」を参照せよ。 |
| 7  | 旧PDM「Outputs (6)」  | 「to sustain the national training policy and program」より適切な表現「to sustain a structured IST system」を用いる。新PDMの「Outputs (8)」を参照せよ。  |
| 8  | 新PDM「Outputs (1)」  | 「identification of needs of In-Service Training (IST)」を追加。   |
| 9  | 旧PDM「Activities (1) - (a)」                                   | 新PDMの「Activities (2) - (a), (3) - (a)」へ移項。   |
| 10 | 旧PDM「Activities (1) - (b), (1) - (c), (1) - (d), (1) - (e),」 | 前述のように、「In-Service Training Policy」は、保健省が作成済みである。よって、本項は削除。  |



|    |  |  |
|----|--|--|
| 11 | 旧PDM「Activities (2) - (a), (2) - (b),」 | 新PDMの「Activities (1) - (a), (1) - (b)」へ再配置。  |
| 12 | 旧PDM「Activities (2) - (c)」             | 新PDMの「Activities (2) - (c), (3) - (b), (3) - (c)」へ再配置。   |
| 13 | 旧PDM「Activities (2) - (d)」             | 新PDMの「Activities (4) - (a), (4) - (b), (4) - (c)」へ再配置。   |
| 14 | 旧PDM「Activities (3) - (a)」             | 新PDMの「Activities (5) - (a)」へ再配置。   |
| 15 | 旧PDM「Activities (3) - (b)」             | 新PDMの「Activities (1) - (b), (5) - (b), (5) - (e), (5) - (f)」へ再配置。                                |
| 16 | 旧PDM「Activities (3) - (c)」             | 新PDMの「Activities (5) - (b), (5) - (c), (5) - (d)」へ再配置。   |
| 17 | 旧PDM「Activities (4) - (c)」             | 国レベルでの研修ならびにKorle-Bu教育病院への支援はさらに具体案を検討する必要があるため、本項は暫定的に削除。                                       |
| 18 | 旧PDM「Activities (5) - (a)」             | 国レベルでの研修の支援は困難。よって、本項は削除。  |
| 19 | 旧PDM「Activities (5) - (b)」             | 新PDMの「Activities (5) - (a), (5) - (b), (5) - (c), (5) - (d)」へ再配置。                                |
| 20 | 旧PDM「Activities (5) - (c)」             | 新PDMの「Activities (7) - (a), (7) - (b), (7) - (c)」へ再配置。   |
| 21 | 旧PDM「Activities (5) - (d)」             | 新PDMの「Activities (7) - (d)」へ再配置。ただし、国レベルでのinstitutionではなく州・郡レベルのinstitutionがネットワークに参加したかたちを想定する。 |
| 22 | 旧PDM「Activities (6) - (a)」             | 新PDMの「Activities (7) - (a), (7) - (b)」へ再配置。  |
| 23 | 旧PDM「Activities (6) - (b)」             | 新PDMの「Activities (5) - (d)」へ再配置。   |
| 24 | 新PDM「Activities (7) - (a), (7) - (b)」  | 旧PDMの「Outputs (6)」ならびに新PDMの「Outputs (8)」に対する活動として、新たに追記。   |

## 5 - 2 TSI の修正

PDMと同様、本プロジェクトにおいてはR/Dの調印時にTSIは作成されておらず、1997年度の計画打合せ調査団派遣時に作成されたTSIもきわめて暫定的なものであった。今回作成されたPDMの活動内容のスケジュールをTSIにて明確にし、日ガの両側で合意した。

## 6. 合同委員会協議結果

10月20日・21日の2日間の人材養成局(HRDD)との集中的な協議終了後、プロジェクト開始後第2回目の合同委員会がガーナ保健省カンファレンスルームで10月22日に開催された。

出席者は、ガーナ側は Director of Medical Service、Dr. Tinorgah、MCH / FP Unit (Public Health Division) の Dr. Odoi-Agyarko、Director of ICD、Dr. Dovlo ほかの人材養成局のカウンターパート等 21 名、日本側は運営指導調査団梅内団長以下 12 名の合計 33 名の参加者が参加した。

協議内容：

2日間の協議に基づいて作成された議事録に基づき、1997年・1998年の活動経過、1999年の活動プランの報告、および協議された重要点についての協議結果が報告され、特に異議なく了承された。

本プロジェクトが、ガーナ保健省、および JICA の協力によって行われている重要なプロジェクトであることが再確認されるとともに、母子保健分野が重要な対象であるが、最終的な目的は現職研修システムづくりにあること、さらに、モデル地区 3 州で活動を行うが、3 州で確立されたシステムから他の州に拡大して全国的なシステムの展開を図る重要なプロジェクトであることが再確認された。

合同委員会での協議の後、日本側運営指導調査団梅内団長、ガーナ側 Director of Medical Service の Dr. Tinorgha の間でミニッツのサインが行われた。

## 附 属 資 料

ミニッツ

旧PDM



**MINITUES OF DISCUSSIONS ON THE PROJECT FOR  
THE IMPLEMENTAION OF THE MATERNAL AND CHILD HEALTH  
IN-SERVICE TRAINING SYSTEM AND PROGRAM  
BETWEEN THE JAPANESE CONSULTATION TEAM AND MINISTRY OF  
HEALTH OF THE GOVERNMENT OF REPUBLIC OF GHANA**

The Japanese Consultation Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA" ) and headed by Prof. Takusei UMENAI, visited Republic of Ghana from 16<sup>th</sup> to 24<sup>th</sup> October 1998 for the purpose of reviewing and discussing the detailed implementation plan from 1997 to 2002 of the "Project for the Improvement of Maternal and Child Health In-Service Training System and Program" (hereinafter referred to as "the Project").

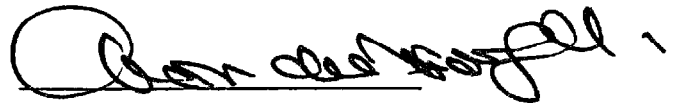
During its stay in Ghana, the Team exchanged views and had the series of discussion with the Ghanaian authorities concerned regarding the activities and implementation of the Project.

As a result of the discussions, both Japanese and Ghanaian sides agreed upon the issues referred to in the document attached hereto.

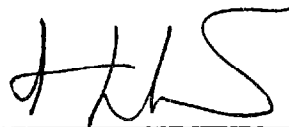
ACCRA, 22<sup>nd</sup> October 1998



Ptof. Takusei UMENAI  
Leader  
Consultation Team  
Japan International Cooperation Agency  
Japan



Dr. A. Issaka TINORGAH  
Acting Director  
Medical Services  
Ministry of Health  
Republic of Ghana



Witnessed by : Mrs. Agnes M. BATSA  
Head, Bilateral Economic Relations Unit  
Ministry of Finance  
Republic of Ghana

# MINUTES OF DISCUSSIONS

## I. Summary

The Project started on 1 June 1997 with a five-year cooperation period for the purpose of establishing a structured In-Service Training (hereinafter "IST") system for the health workers in Ghana.

In accordance with the Record of Discussions (hereinafter referred to as "R/D") signed by both Japanese and Ghanaian sides on 22 January 1997, JICA has dispatched three long-term experts to Ghana, and also has taken necessary measures to implement the Project.

Both sides reviewed the activities undertaken so far for the Project. Based upon the common recognition of the present status of the Project, both sides, thus, confirmed the continuous cooperation between the Japanese and Ghanaian governments for the future progress of the Project.

## II. Review of Activities in JFY<sup>1</sup> 1997 (June 1997 - March 1998)

The following activities were undertaken for the Project by Japanese and Ghanaian sides respectively (see Annex 1).

### II-1 Activities undertaken by Japanese side

#### (1) Dispatch of the Japanese experts

The following Japanese experts were assigned:

| Name of Experts            | Expertise Field     | Mission Period            |
|----------------------------|---------------------|---------------------------|
| <u>Long-term expert(s)</u> |                     |                           |
| 1) Kijo DEURA, Dr.         | Team Leader         | 23 Jun 1997 - 22 Jun 1999 |
| 2) Hiroataka YOSHIOKA, Mr. | Project Coordinator | 23 Jun 1997 - 22 Jun 1999 |
| 3) Hirotugu AIGA, Mr.      | Public Health       | 20 Jul 1997 - 19 Jul 1999 |

#### (2) Training of Ghanaian counterparts in Japan

The following counterparts visited Japan as trainees:

| Name of Counterparts     | Training Field | Training Period           |
|--------------------------|----------------|---------------------------|
| 1) Symon N. KOKU, Mr.    | Public Health  | 01 Dec 1997 - 14 Dec 1997 |
| 2) Delanyo Y. DOVLO, Dr. | Public Health  | 25 Jan 1998 - 08 Feb 1998 |

<sup>1</sup> Japanese fiscal year (JFY) starts in April and ends in March.

*Handwritten mark*

AB

*Handwritten mark (A in a circle)*

(3) Provision of machinery and equipment

The machinery, equipment, and other materials (hereinafter referred to as "Equipment") necessary for the implementation of the Project was discussed. The equipment provision plan was developed and agreed upon among HRDD/MOH and each Regional Health Administration (hereinafter referred to as "RHA") of the focusing regions<sup>2</sup>. Equipment for HRDD and RHAs was provided (see Annex 3).

(4) Support to rehabilitation of Regional Training Centers (RTCs)

For rehabilitating the Regional Training Centers (hereinafter referred to as "RTCs") in the focusing regions, Japanese side provided the technical and financial supports. The proposals of rehabilitation submitted by each RHA were carefully assessed. The contracts of rehabilitation of RTCs were signed between JICA, the contractors and the consultants on 30 March 1998.

(5) Consultation Team

The Consultation Team organized by Japanese side and headed by Dr. Yohichi Sakakihara visited Ghana from 9 to 19 November 1997 for the purpose of discussing the detailed implementation plan 1997-2002 for the Project. Through a series of discussions with the Ghanaian side, the implementation plan 1997-1998 was agreed. Minutes of Discussion was signed between Japanese and Ghanaian sides.

(6) Operation and Maintenance (O&M) cost supplement

In principle, Ghanaian side takes responsibility for operation and maintenance (hereinafter referred to as "O&M") cost for the project implementation and equipment provided. Japanese side, however, covered a part of O&M cost due to the present budgetary constraints in Ghanaian side.

II-2 Activities undertaken by Ghanaian side

(1) Project office offer

An office room equipped with a desk and a chair was assigned exclusively to the Japanese experts as a project office. Additionally, one Japanese expert shared another office room with one of the Ghanaian counterparts.

(2) Counterpart identification

The following staffs of MOH were identified as counterparts of the Japanese experts:

<sup>2</sup> The three focusing regions consist of Volta region (VR), Western region (WR), Brong-Ahafo region (BAR).

| Counterpart Title                     | Name                       |
|---------------------------------------|----------------------------|
| 1) Director, HRDD                     | Delanyo Y. DOVLO, Dr.      |
| 2) Deputy Director, HRDD              | Ken SAGOE, Dr.             |
| 3) Head, Training Unit, HRDD          | Said Al HUSSEIN, Mr.       |
| 4) IST Coordinator                    | Symon N. KOKU, Mr.         |
| 5) Regional Director, BAR             | Kofi ASARE, Dr.            |
| 6) Regional Director, VR              | Frank, NYONATOR, Dr.       |
| 7) Regional Director, WR              | Ernest HANSON, Dr.         |
| 8) Regional Training Coordinator, BAR | Theodora OKYERE, Ms.       |
| 9) Regional Training Coordinator, VR  | Ellen SARPONG-AKORSAH, Ms. |
| 10) Regional Training Coordinator, WR | Esther ANYIDOH, Ms.        |

(3) Operation and Maintenance (O&M) cost allocation

O&M cost such as water supply and electricity in the project office was covered by Ghanaian side allocation from January to December 1997.

II-3 Activities undertaken by both sides

(1) Rapid needs survey

In order to roughly estimate the IST needs, the rapid needs survey was conducted in the focusing regions jointly by Japanese and Ghanaian sides as follows:

| Surveyed Region             | Date                      |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1) Brong-Ahafo Region (BAR) | 10 Aug 1997 - 13 Aug 1997 |
| 2) Volta Region (VR)        | 02 Sep 1997 - 03 Sep 1997 |
| 3) Western Region (WR)      | 18 Aug 1997 - 20 Aug 1997 |

(2) Regular meetings

Monthly Regular Meeting in HRDD/MOH was basically held for smoother implementation of the Project.

(3) Needs and Baseline Survey (NBS)

In order to propose a better designed IST system, the Needs and Baseline Survey (hereinafter "NBS") was proposed. The outline of the NBS was discussed and agreed.



(4) Seminar on the Structured IST

The regional seminars were held in the focusing regions to discuss and share the ideas on national IST Policy. The objectives of the seminars were to appraise the Project and to strengthen national and intra-regional collaboration with district and sub-districts in the development and implementation of IST system.

(5) Joint Coordinating Committee

First Joint Coordinating Committee was held on 14 November 1997. The implementation plan 1997-1998 was agreed. Minutes of Discussions was adopted and signed by Japanese and Ghanaian sides.

### III. Review and Plan of Activities in JFY 1998 (April 1998 – March 1999)

The following activities are undertaken for the Project by Japanese and Ghanaian sides respectively (see Annex 2).

#### III-1 Activities undertaken by Japanese side

(1) Dispatch of the Japanese experts

The following Japanese experts are assigned:

| Name of Experts             | Expertise Field                   | Mission Period            |
|-----------------------------|-----------------------------------|---------------------------|
| <u>Long-term expert(s)</u>  |                                   |                           |
| 1) Kijo DEURA, Dr.          | Team Leader                       | 23 Jun 1997 - 22 Jun 1999 |
| 2) Hirotaka YOSHIOKA, Mr.   | Project Coordinator               | 23 Jun 1997 - 22 Jun 1999 |
| 3) Hirotsugu AIGA, Mr.      | Public Health                     | 20 Jul 1997 - 19 Jul 1999 |
| <u>Short-term expert(s)</u> |                                   |                           |
| 4) Masami Watanabe, Mr.     | System Engineering <sup>(*)</sup> | 01 Jun 1998 - 30 Nov 1998 |
| 5) Ritsuko Nakata, Ms.      | Nursing/Midwifery<br>Education    | 18 Jul 1998 - 16 Aug 1998 |

(\*) The mission of "System Engineering" expert is: (i) to set up a computer network system within HRDD and to link it up with the focusing regions; and (ii) to transfer the skills to Ghanaian counterparts.

The following Japanese expert will be assigned:

| Name of Experts          | Expertise Field         | Mission Period        |
|--------------------------|-------------------------|-----------------------|
| <u>Long Term Expert</u>  |                         |                       |
| 1)(not identified yet)   | Maternal & Child Health | (not determined yet)  |
| <u>Short-term expert</u> |                         |                       |
| 2)(not requested yet)    | System Engineering      | (not determined yet)* |
| 3)(not requested yet)    | Clinical Laboratory**   | (not determined yet)* |
| 4)(not requested yet)    | Nutrition **            | (not determined yet)* |
| 5)(not requested yet)    | Pharmacology**          | (not determined yet)* |

(\* ) The dispatch of short-term experts to HRDD should be discussed with the close involvement of the director of HRDD before the experts are dispatched.

(\*\* ) As for the short-term experts of "Clinical Laboratory ", "Nutrition " and "Pharmacology" the number of man-months and the expertise specification will be determined later. However, "Training Specialist" particularly is recommended to be included.

(2) Training of Ghanaian counterparts in Japan

The following counterparts visited Japan as trainees:

| Name of Counterparts   | Training Field | Training Period           |
|------------------------|----------------|---------------------------|
| 1) Frank Nyonator, Dr. | Public Health  | 23 Aug 1998 - 05 Sep 1998 |

The following counterparts will visit Japan as trainees:

| Name of Counterparts    | Training Field   | Training Period           |
|-------------------------|------------------|---------------------------|
| 2) Said Al-Hussein, Mr. | Community Health | 25 Oct 1998 - 22 Nov 1998 |
| 3) Esther Anyidoho, Mr. | Community Health | 25 Oct 1998 - 22 Nov 1998 |
| 4) (not nominated yet)  | Community Health | (not determined yet)      |
| 5) (not nominated yet)  | Community Health | (not determined yet)      |

(3) Provision of machinery and equipment

Ghanaian side requested Japanese side to provide the Equipment necessary for the implementation of the Project. The Equipment was/will be provided to HRDD and each RHA of the focusing regions, in principle when rehabilitation of the RTC is completed. (Annex 4)

(4) Rehabilitation of Regional Training Centers (RTCs)

Rehabilitation of the RTCs started on 01 April 1998. The work in Western region was completed on 21 September 1998. Rehabilitation of the RTCs will be completed within JFY 1998. The cost for the rehabilitation (USD 157,242) is being funded by Japanese side.

(5) Operation and Maintenance (O&M) cost supplement

Continuously since JFY 1997, Japanese side has been prepared to cover a part of O&M cost for the implementation of the Project. "Budget for Middle-Level Trainees Training Program"<sup>3</sup> also will be available for carrying out the training courses.

III-2 Activities undertaken by Ghanaian side

(1) Counterpart identification

The counterparts are identified among the staffs of MOH as follows:

| Counterpart Title   | Name                       |
|---|----------------------------|
| 1) Director, HRDD   | Delanyo Y. DOVLO, Dr.      |
| 2) Deputy Director, HRDD  | Ken SAGOE, Dr.             |
| 3) Head, Training Unit, HRDD                                      | Said Al HUSSEIN, Mr.       |
| 4) IST Coordinator, HRDD  | Symon N. KOKU, Mr.         |
| 5) IST Coordinator, HRDD  | May OSAE-ADDAE, Ms.        |
| 6) Senior officer, IST Unit, HRDD                                 | Stephan NTOW, Mr.          |
| 7) Head, Planning/Budgeting and Information Unit, HRDD            | Prince BONI, Mr.           |
| 8) Senior Officer, Planning/Budgeting and Information Unit, HRDD  | Stephen DARKO, Mr.         |
| 9) Senior Officer, Planning/Budgeting and Information Unit, HRDD  | Franacis Victor EKEY, Mr.  |
| 10) Senior Officer, Planning/Budgeting and Information Unit, HRDD | Charles ACQUAH, Mr.        |
| 11) Regional Director, BAR  | Kofi ASARE, Dr.            |
| 12) Regional Director, VR   | Frank NYONATOR, Dr.        |
| 13) Regional Director, WR   | Mohammed IBRAHIM, Dr.      |
| 14) Regional Training Coordinator, BAR                            | Theodora OKYERE, Ms.       |
| 15) Regional Training Coordinator, VR                             | Ellen SARPONG-AKORSAH, Ms. |
| 16) Regional Training Coordinator, WR                             | Esther ANYIDOHO, Ms.       |

<sup>3</sup> To ensure the smoother implementation of the Project, "Middle-Level Trainees Training Program" which supports the skill strengthening of the trainees will be planned and carried out. The cost for these programs will be fully sponsored by JICA in the initial JFY, i.e. JFY 1998. Ghanaian side in principle will finance 20% of the total cost in the following JFY, i.e. JFY 1999.

(2) Operation and Maintenance (O&M) cost allocation

Japanese side requested Ghanaian side, either fully or partially, to cover O&M cost including per diem for field trip of Ghanaian counterparts. Ghanaian side agreed to budget for the Project as possible.

III-3 Activities to be undertaken by both sides

(1) Needs and Baseline Survey (NBS)

To create a sound and reasonable IST system, the NBS is conducted in the form of questionnaire survey. Two types of questionnaire, i.e. for health workers and for health facility in the focusing regions, were developed in cooperation with German Development Cooperation (GTZ). Data collected is being processed and analyzed. The results of the analysis will be presented and maximized for designing the structured IST system.

(2) Working group activities

Two Working groups are organized: one for the IST Information System and the other for the structured IST Program/Curricula. As these working group activities, workshop and meetings are/will be held in order to develop and promote the implementation of the structured IST System.

(3) Regular meetings

Weekly regular meeting is held among the staffs of Training Unit, HRDD. Furthermore, monthly regular meeting is held among the all the staffs of HRDD. Japanese experts are the members of the above two regular meetings. The project activities are reviewed and its action plan for 1998 has been discussed by both Japanese and Ghanaian sides in the meetings.

(4) Development of IST Information System (see Annex 5)

In order to design and implement the structured IST system, IST Information is importantly necessary for monitoring, evaluation, and planning of IST program in the line with the IST Policy. The guidelines and four types of report forms are being developed. IST-Database is presently under development in HRDD. Using the guidelines, report forms, and database, IST Information System will be developed in HRDD and the RTCs in the focusing regions.

(5) Local computer network in HRDD

Local computer network system has been set up in HRDD by using Windows NT software. The HRDD staffs have access to the IST-Database and the printers.

AB



(6) Review of the training curricula/manuals and teaching materials

The curricula/manuals and teaching materials prepared by MOH and development partners was collected and carefully reviewed. A number of curricula/manuals and teaching materials have been already developed in the variety of the fields and subjects. However, it was revealed that these materials have not been available and utilized at the health facilities. This is mainly because the materials were not appropriately delivered. Hence, the project intends to promote utilization of existing well-designed and would-be-developed curricula/manuals. In this connection, the curricula and manuals for the specific subjects will be developed if necessary.

(7) Middle-Level Trainees Training Program

Middle-Level Trainees Training Program is/will be planned after careful discussion for action plan 1998. Three courses will be proposed, i.e. "Structured IST Management Course", "Reproductive Health Course", and "Primary Health Care Basic Course". In JFY 1998, mainly "Structured IST Management Course" will be carried out because implementation of the structured IST system is scheduled to start in January 1999.

*ML*

*AB*

*A*

#### IV. Annual Work Plan in JFY 1999 (April 1999 – March 2000)

Both Japanese and Ghanaian sides developed jointly the Annual Work Plan for JFY 1999.

#### III-1 Activities to be undertaken by Japanese side

##### (1) Dispatch of the Japanese experts

The following Japanese experts will be assigned:

| Name of Experts             | Expertise Field         | Mission Period               |
|-----------------------------|-------------------------|------------------------------|
| <u>Long-term expert(s)</u>  |                         |                              |
| 1) Kijo DEURA, Dr.          | Team Leader             | 23 Jun 1997 - 22 Jun 1999*** |
| 2) Hirotaka YOSHIOKA, Mr.   | Project Coordinator     | 23 Jun 1997 - 22 Jun 1999*** |
| 3) Hirotsugu AIGA, Mr.      | Public Health           | 20 Jul 1997 - 19 Jul 1999*** |
| 4)(not identified yet)      | Maternal & Child Health | (not determined yet)         |
| <u>Short-term expert(s)</u> |                         |                              |
| 5)(not requested yet)       | System Engineering(*)   | (not determined yet)         |
| 6)(not requested yet)       | Nursing & Midwifery     | (not determined yet)         |
|                             | Education               |                              |
| 7)(not requested yet)       | Public Health**         | (not determined yet)         |
| 8)(not requested yet)       | Health Education**      | (not determined yet)         |
| 9)(not requested yet)       | Audio-Visual Education  | (not determined yet)         |
|                             | **                      |                              |
| 10)(not requested yet)      | Hospital Management     | (not determined yet)         |
| 11)(not requested yet)      | Financial Analysis      | (not determined yet)         |

(\*) The mission of "System Engineering" expert is: (i) to maintain a computer network system and Training Information database within HRDD and to link it up with the focusing regions; and (ii) to transfer the skills to local personnel.

(\*\*) As for the short-term experts of "Public Health", "Health Education" and "Audio-Visual Education", the number of man-months will be determined later.

(\*\*\*) After expiration of the mission period, new long-term expert(s) will be replaced for the above ones.

##### (2) Training of Ghanaian counterparts in Japan

The following counterparts will visit Japan as trainees:

| Name of Counterparts   | Training Field   | Training Period      |
|------------------------|------------------|----------------------|
| 1) (not nominated yet) | Public Health    | (not determined yet) |
| 2) (not nominated yet) | Community Health | (not determined yet) |
| 3) (not nominated yet) | Community Health | (not determined yet) |

AB

(A)

(3) Provision of machinery and equipment

The Equipment necessary to implement the Project will be provided to HRDD and the RHAs of the focusing regions based on the requests from Ghanaian side.

(4) Operation and Maintenance (O&M) cost supplement

Continuously from JFY 1997 and 1998, Japanese side will cover a part of O&M cost for the implementation of the Project. Budget for Middle-Level Trainees Training Program in JFY 1999 will be 80% of that in 1998. The Ghanaian side is, therefore, requested to cover 20% of the total budget.

III-2 Activities to be undertaken by Ghanaian side

(1) Counterpart identification

The counterparts are identified among the staffs of MOH as follows:

| Counterpart Title  | Name                       |
|--|----------------------------|
| 1) Director, HRDD  | Delanyo Y. DOVLO, Dr.      |
| 2) Deputy Director, HRDD   | Ken SAGOE, Dr.             |
| 3) Head, Training Unit, HRDD                                     | Said Al HUSSEIN, Mr.       |
| 4) IST Coordinator, HRDD   | Symon N. KOKU, Mr.         |
| 5) IST Coordinator, HRDD   | May OSAE-ADDAE, Ms.        |
| 6) Senior officer, IST Unit, HRDD                                | Stephan NTOW, Mr.          |
| 7) Head, Planing/Budgeting and Information Unit, HRDD            | Prince BONI, Mr.           |
| 8) Senior Officer, Planing/Budgeting and Information Unit, HRDD  | Stephen DARKO, Mr.         |
| 9) Senior Officer, Planing/Budgeting and Information Unit, HRDD  | Francis Victor EKEY, Mr.   |
| 10) Senior Officer, Planing/Budgeting and Information Unit, HRDD | Charles ACQUAH, Mr.        |
| 11) Regional Director, BAR                                       | Kofi ASARE, Dr.            |
| 12) Regional Director, VR  | Frank NYONATOR, Dr.        |
| 13) Regional Director, WR  | Mohammed IBRAHIM, Dr.      |
| 14) Regional Training Coordinator, BAR                           | Theodora OKYERE, Ms.       |
| 15) Regional Training Coordinator, VR                            | Ellen SARPONG-AKORSAH, Ms. |
| 16) Regional Training Coordinator, WR                            | Esther ANYIDOHO, Ms.       |

*Handwritten mark*

AB



(2) Operation and Maintenance (O&M) cost allocation

Japanese side request Ghanaian side, either fully or partially, to cover O&M cost including per diem for field trip of Ghanaian counterparts. Ghanaian side agreed to budget for the Project as possible. As for the Middle-Level Trainees Training Program, 20% of the total budget for JFY 1999 year will be funded by Ghanaian side.

III-3 Activities to be undertaken by both sides

(1) Middle-Level Trainees Training Program

Middle-Level Trainees Training Program is/will be planned after careful discussion for action plan 1998. Three courses will be proposed, i.e. "Structured IST Management Course", "Reproductive Health Course", and "Primary Health Care Basic Course". In JFY 1999, the above three courses will be carried out according to priorities in each region.

(2) Maintenance and improvement of IST Information Management System

By using IST Information guidelines and reporting forms, IST Information System will be operationalized and improved if necessary. The results of all the IST programs will be reported from district to region, from region to national level. Then, the data will be entered into IST-Database.

(3) Monitoring of IST program in the focusing regions

To Monitor the IST program and IST Information System, a meeting will be held on quarterly basis.

(4) Development of training record/log book

To ensure the structured IST program and motivate trainees, IST record/log book will be developed and delivered to key technical staff in the focusing regions. Workshops will be organized to develop the IST record/log book as one of the Working Group activities.

(5) Working Group Activities

Working group activities are/will be continued in order to develop and promote the implementation of the Project.



## V. Project Design Matrix (PDM)

According to the present status of the progress and other conditions of the Project, both sides agreed to modify and revise the Project Design Matrix as shown in Annex 6.

## VI. Tentative Schedule of Implementation

According to the Project Design Matrix, the present status of the progress and other conditions of the Project, both sides agreed to modify and adjust the Tentative Schedule of Implementation as shown in Annex 7.

## VII. Other Important Issues

### (1) Local cost sharing

In principle, Ghanaian side takes responsibility for O&M cost for the project implementation. Japanese side has, however, been covering a part of O&M cost due to the present budgetary constraints in Ghanaian side. The budget for Middle-Level Trainees Training Program will be funded by Japanese side from JFY 1998 to 2002. The amount of the budget from Japanese side will be reduced by 20% per annum. Japanese side, therefore, requested to Ghanaian side to cover the part to be reduced. Ghanaian side agreed to secure the budget for the program.

### (2) Operation and maintenance of Regional Training Centers (RTCs)

Operation and maintenance of the RTCs are very important for ensuring the sustainability of the Project. To maximize the RTCs, the action plan for IST program should be developed jointly by the Regional Health Administration (RHA).

### (3) Provision of appropriate office space

The more the Project is progressing, the more materials such as documents and equipment are in the Project office. Therefore, the Project office needs a larger space to accommodate the above materials. Given this situation, both sides agreed to take necessary measures to procure appropriate office space for the Project.

*Handwritten mark*

AB

Ⓐ

(4) Support to Korle-Bu Teaching Hospital

Korle-Bu Teaching Hospital will be an important and essential training centre for in the IST system of the country. It is a priority area for IST within the MOH/GHS, which is to be established in 1999. The status of Korle-Bu Teaching Hospital and its IST Centre is clarified in Annex 8 attached. The counterparts<sup>4</sup> for Japanese experts will be assigned by the end of 1998.

(5) Japan Overseas Cooperation Volunteer (JOCV)

Each of the focusing regions of the Project will request for JOCV who will assist in developing appropriate local skills as determined by the RHA.

(6) Ghana Health Service (GHS)

Ghana Health Service (GHS), a executing agency responsible for health care service delivery, is organized and established in 1998. Both sides agreed to continue the joint implementation of the Project even though the situation of GHS changes in the future.

---

<sup>4</sup> Possible candidates of the counterparts are Deputy Chief Executive and Training Coordinator, Korle-Bu Teaching Hospital.



AB



## Annex

- |         |  |
|---------|--|
| Annex 1 | Major Activities for JFY 1997  |
| Annex 2 | Major Activities for JFY 1998  |
| Annex 3 | Provision of Machinery and Equipment JFY 1997  |
| Annex 4 | Provision of Machinery and Equipment JFY 1998  |
| Annex 5 | Flowchart of IST Information System  |
| Annex 6 | Project Design Matrix (PDM)  |
| Annex 7 | Tentative Schedule of Implementation (TSI)   |
| Annex 8 | Korle-Bu Teaching Hospital Training Center,<br>Linkages with National In-Service Training<br>Development |

*M*

AB

(A)

## Annex 1

### Major Activities for JFY 1997

| Japanese Side  | Ghanaian Side   |
|--|---|
| <p>a) Dispatch of the Japanese Expert<br/> <u>Long Term Expert: 4</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Kijo Deura, : Chief Advisor, 23/6/97-22/6/99</li> <li>● Hirotaoka Yoshioka : Project Coordinator<br/>23/6/97-22/6/99</li> <li>● Hirotosugu Aiga : Pubic Health ,20/7/97-19/7/99</li> <li>● Not dispatched: Maternal &amp; Child Health</li> </ul> <p><u>Short Term Expert</u><br/>           Not dispatched</p> <p>b) Training of Ghanaian Counterpart in Japan</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Symon N. Koku, Mr.<br/>Public Health 1/12/97-14/12/97</li> <li>● Delanyo Y. Dovro, Dr.<br/>Public Health, 25/1/98-8/2/98</li> </ul> <p>c) Provision of Machinery and Equipment</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Two four-wheel-drive vehicles to HRDD/MOH</li> <li>● Provision of other Equipment to HRDD/MOH and three regions were provided, see Annex3</li> </ul> <p>d) Financial support to rehabilitation of Regional Training Centers was planned and contracted</p> <p>e) Set-up of the project office</p> <p>f) Operation and Maintenance Cost Support for the Project</p> <p>g) Survey for NGO activities in Health Sector in Ghana</p> <p>h) Survey for other donors' activities and Exchange Opinions</p> <p>i) Consultation mission team from 9 to Nov.1997 and M/D was signed</p> | <p>a) Project Office Offer<br/>           One office room of HRDD<br/>           Sharing another office room with Ghanaian counterpart</p> <p>b) Counterpart Identification</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Director, HRDD ( Dr. Delanyo.Y.Dovlo)</li> <li>● Deputy Director, HRDD ( Dr. Ken Sagoe)</li> <li>● Head, Training Unit, HRDD ( Mr. Said Al. Husein)</li> <li>● In-Service Training Coordinator, HRDD, Mr.Symon N. Koku)</li> <li>● In-Service Training Coordinator, HRDD, Mrs.May Osae-Addae</li> <li>● Regional Director(B/A), Dr.Kofi Asare</li> <li>● Regional Director(V/R), Dr.Frank Nyanator</li> <li>● Regional Director(W/R), Dr.Ernest Hanson</li> <li>● Regional Training Coordinator(B/A), Mrs.Theodora Okyere</li> <li>● Regional Coordinator(V/R),Mrs.Ellen Sarpong-Akorsah</li> <li>● Regional Training Coordinator(W/R), Mrs.Esther Anyidoho</li> </ul> <p>c) Operation and Maintenance Cost Allocation (Electricity and water supply for the project office)</p> |
| <b>Japanese and Ghanaian Side</b>  |   |
| <p>a) Rapid Needs Survey of In-Service Training</p> <p style="margin-left: 20px;">Brong Ahaho Region 10/8/97-13/8/97<br/>           Western Region 18/8/97-20/8/97<br/>           Volta Region 2/9/97-3/9/97</p> <p>b) Survey and hearing for rehabilitation plan of training center for 3 regions and Korle-Bu Teaching Hospital</p> <p>c) Baseline Survey for In-Service Training Plan<br/>           Comprehensive survey of present In-Service Training and training needs was discussed.</p> <p>d) Plan of organizing working group and seminar for In-Service Training</p> <p>e) Bi-weekly regular meeting for the project</p> <p>f) Participation to workshop and working group related to In-Service Training</p> <p>g) Seminar on the Structured In-Service Training in 3 regions</p> <p>h) First Joint Coordinating Committee</p>  |   |

AB



Annex 2

Major Activities for JFY 1998

| Japanese Side  | Ghanaian Side  |
|--|--|
| <p>a) Dispatch of the Japanese Expert<br/> <u>Long Term Expert: 4</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Kijo Deura : Chief Advisor ,23/6/97-22/6/99</li> <li>● Hirotaka Yoshioka : Project Coordinator<br/> 23/6/97-22/6/99</li> <li>● Hirotsugu Aiga : Pubic Health ,20/7/97-19/7/99</li> </ul> <p><u>Short Term Expert</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Masami Watanabe: System Engineering</li> <li>● Ritsuko Nakata: Nursing &amp; Midwifery Education</li> <li>● (not requested) : Clinical Laboratory</li> <li>● (not requested): Nutrition</li> <li>● (not requested): Phamacology</li> </ul> <p>b) Training of Ghanaian Counterpart in Japan</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Frank Nyonator, Dr.<br/> Public Health 1/12/97-14/12/97</li> <li>● Said Al-Fusein, Mr.<br/> Community Health , 25/10/98-22/11/98</li> <li>● Esther Anyidoho, Mrs.<br/> Community Health, 25/10/98-22/11/98</li> <li>● (undetermined)<br/> Community Health, February 1999</li> <li>● (undetermined)<br/> Community Health, February 1999</li> </ul> <p>c) Provision of Machinery and Equipment</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Provision of other Equipment to HRDD/MOH and three regions are provided , see Annex 4</li> </ul> <p>d) Rehabilitation of Regional Training Centers was /will be completed</p> <p>e) Operation and Maintenance Cost Support for the Project</p> <p>i) Consultation mission team from 16 to 24 October 1998 and M/D is signed</p> | <p>a) Project Office Offer<br/> One office room of HRDD<br/> Sharing another office room with Ghanaian counterpart</p> <p>b) Counterpart Identification</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Director, HRDD ( Dr. Delanyo.Y.Dovlo)</li> <li>● Deputy Director, HRDD ( Dr. Ken Sagoe)</li> <li>● Head, Training Unit, HRDD ( Mr. Said AL Husein)</li> <li>● In-Service Training Coordinator, HRDD, Mr.Symon N. Koku)</li> <li>● In-Service Training Coordinator, HRDD, Mrs.May Osae-Addae</li> <li>● Senior Officer, HRDD, Mr. Stephan Ntow</li> <li>● Head, Information Unit/HRDD, Mr.Prince Bony</li> <li>● Senior Officer,HRDD, Mr.stephan Darko</li> <li>● Senor Officer, HRDD, Mr.Victor Ekey</li> <li>● Senior Officer, HRDD, Charles Acquah</li> <li>● Regional Director(B/A), Dr.Kofi Asare</li> <li>● Regional Director(V/R), Dr.Frank Nyanator</li> <li>● Regional Director(W/R), Dr.Mohammed Ibrahim</li> <li>● Regional Training Coordinator(B/A), Mrs.Theodora Okyere</li> <li>● Regional Coordinator(V/R),Mrs.Ellen Sarpong-Akorsah</li> <li>● Regional Training Coordinator(W/R), Mrs.Esther Anyidoho</li> </ul> <p>c) Operation and Maintenance Cost Allocation (Electricity and water supply for the project office)</p> |
| <p><b>Japanese and Ghanaian Side</b></p>   |  |
| <p>a) Needs and Baseline Survey of In-Service Training in 3 regions</p> <p>b) Working Group Activities<br/> Working Group for Training Information System<br/> Working Group for the Structured In-Service Training Program/Curriculum</p> <p>c) Regular meeting<br/> Weekly HIST-Project Unit meeting<br/> Monthly HRDD staff and JICA team joint meeting</p> <p>d) Development of Training Information System<br/> In-Service Training Database</p> <p>e) Setting up computer network in HRDD</p> <p>f) Review of the training curriculum/manuals and teaching materials related to In-Service Training</p> <p>g) Middle-level trainees training program</p> <p>h) Second Joint Coordinating Committee</p>   |  |

*M*

*AB*



Annex 3

Provision of Machinery & Equipment 1997(JFY)

| # | Items               | Specification                                      | Number of Provided |                    |              |                | Note |
|---|---------------------|--|--------------------|--------------------|--------------|----------------|------|
|   |                     |  | HRDD               | Brong Ahafo Region | Volta Region | Western Region |      |
| 1 | Vehicles            | NISSAN PATROL                                      | 2                  |                    |              |                |      |
| 2 | Vehicles            | TOYOTA LAND CRUISER                                |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 3 | Photo Copy Machine  | CANON NP6035 Feeder, 20bin Sorter                  | 1                  |                    |              |                |      |
| 4 | Color TV            | SONY 25inch Multi-System                           |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 5 | Video Tape Recorder | SONY 4Hads Multi-System                            |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 6 | Potable Generator   | YAMAHA 650VA                                       |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 7 | Human Body Models   | Teeth  |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Ear  |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Brain  |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Muscle and Skeleton                                |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Embryo in Womb                                     |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Heart with Veins ( large size )                    |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Heart with Veins (small size )                     |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Full Head in Pieces                                |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Head in Sagital Plane                              |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Torso with Organs                                  |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Tongue and Teeth                                   |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Mouth and Teeth                                    |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Teeth  |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Throat   |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Skin   |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 8 | Wall Charts         | Human body, Muscles                                |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Blood Circulatory, Heart and It's bessels          |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Stages of Moltosis Cell Division                   |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Human Skeletal and Bones of the Skull              |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | General Zoology Vertebrate Mammals                 |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Human Olfactory, Visual, Taste Organs              |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Human Respiratory System and Oral Cavity and Teeth |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Human Visual, Hearing, Sense of Touch              |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|   |                     | Human Nervous System                               |                    | 1                  | 1            | 1              |      |

8

*M*

| #                   | Items                        | Specification                        | Number of Provided |                    |              |                | Note |
|---------------------|------------------------------|--------------------------------------|--------------------|--------------------|--------------|----------------|------|
|                     |                              |                                      | HRDD               | Brong Ahafo Region | Volta Region | Western Region |      |
| 9                   | Health Education Video Tapes | Aids Race Against Time               | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Aids Life at Stake                   | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Breaking the Silence                 | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Challenges                           | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Clean Hands                          | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Clean Teeth                          | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Consequences                         | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Developing Strategies                | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Paces of Aids                        | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Faces of Aids                        | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Facilitation                         | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Images of HIV                        | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Just a Little Smoke                  | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Karate Kids                          | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Men of Ndolera                       | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | More Time                            | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|                     |                              | Put Yourself in Her Shoes            | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
| Side by Side        | 1                            | 1                                    | 1                  | 1                  |              |                |      |
| Special Drink       | 1                            | 1                                    | 1                  | 1                  |              |                |      |
| Whom Do I Turn to ? | 1                            | 1                                    | 1                  | 1                  |              |                |      |
| 9                   | Server Computer              | Compaq Proliant 1600                 | 2                  |                    |              |                |      |
|                     |                              | 17inch V50 SVGA Color Monitor        | 2                  |                    |              |                |      |
|                     |                              | 33.6KHz Fax Modem                    | 2                  |                    |              |                |      |
|                     |                              | CD ROM Drive                         | 2                  |                    |              |                |      |
|                     |                              | Keyboard with Mouse                  | 2                  |                    |              |                |      |
| 10                  | UPS                          | APC Smart UPS 1.4KVA                 | 2                  |                    |              |                |      |
| 11                  | Client Computer              | Compaq Deskpro 2000GT                | 4                  |                    |              |                |      |
|                     |                              | 17inch V50 SVGA Color Monitor        | 4                  |                    |              |                |      |
|                     |                              | Keyboard with Mouse                  | 4                  |                    |              |                |      |
| 12                  | UPS                          | APC Smart UPS 650VA                  | 4                  |                    |              |                |      |
| 13                  | Color Printer                | Hewlett Packard DESKJET 890CCI       | 2                  |                    |              |                |      |
| 14                  | Laser Printer                | Hewlett Packard LASERJET 5N          | 2                  |                    |              |                |      |
| 15                  | Scanner                      | Hewlett Packard SCANJET 5            | 1                  |                    |              |                |      |
| 16                  | Soft Ware                    | Novell Intra Netware 4.11( 10 User ) | 2                  |                    |              |                |      |
|                     |                              | Micro Office 97 Professional         | 10                 |                    |              |                |      |

(A)

Annex 4

Machinery & Equipment Provision Plan 1998(JFY)

| #  | Items                    | Specification                         | Number of Provided |                    |              |                | Note |
|----|--------------------------|---------------------------------------|--------------------|--------------------|--------------|----------------|------|
|    |                          |                                       | HRDD               | Brong Ahafo Region | Volta Region | Western Region |      |
| 1  | Personal Computer        | Compaq Deskpro 2000GT                 |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|    |                          | 17inch V50 SVGA Color Monitor         |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|    |                          | Keyboard with mouse                   |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
|    |                          | UPS 650VA                             |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 2  | Soft ware                | Windows NT                            | 1                  |                    |              |                |      |
|    |                          | SPSS                                  | 1                  |                    |              |                |      |
|    |                          | Microsoft Office 97                   |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 3  | Copy machine             | B/W high speed with sorter and feeder |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 4  | Back-up Generator        | 5.5KVA                                |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 5  | Air Condition            | 2.0 HP 240V 3000W                     |                    | 2                  | 2            | 2              |      |
| 6  | Type writer              | Electric                              | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
| 7  | OHP                      |                                       | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
| 8  | Screen Set               | Wall type, Portable                   | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
| 9  | Slide Projector          | 50 Pictures cassette                  | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
| 10 | Tape recorder            | Handytype                             | 2                  | 2                  | 2            | 2              |      |
| 11 | Video set                | VHS Video Camera                      | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
|    |                          | VHS Video Taperecorder                | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
| 12 | Multi Projector          |                                       | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
| 13 | Visual Projector         |                                       | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
| 14 | Lecture Desk             |                                       |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 15 | Address Audio set        |                                       |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 16 | White Board              |                                       | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
| 17 | Flip Chart Stand         |                                       |                    | 2                  | 2            | 2              |      |
| 18 | Binding Machine          |                                       | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
| 19 | Reference Book Set       |                                       | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
| 20 | Video Tapes Set          | Health Education                      | 1                  | 1                  | 1            | 1              |      |
| 21 | Human Model              | Resuscitation                         |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 22 | Surgical Operation Tool  | Training Tool for Medical Assistant   |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 23 | Model ( Mamma )          | Medical Examination training          |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 24 | Model ( Internal Organs) |                                       |                    | 1                  | 1            | 1              |      |
| 25 | Wall Chart Set           | 14peace/set                           |                    | 1                  | 1            | 1              |      |



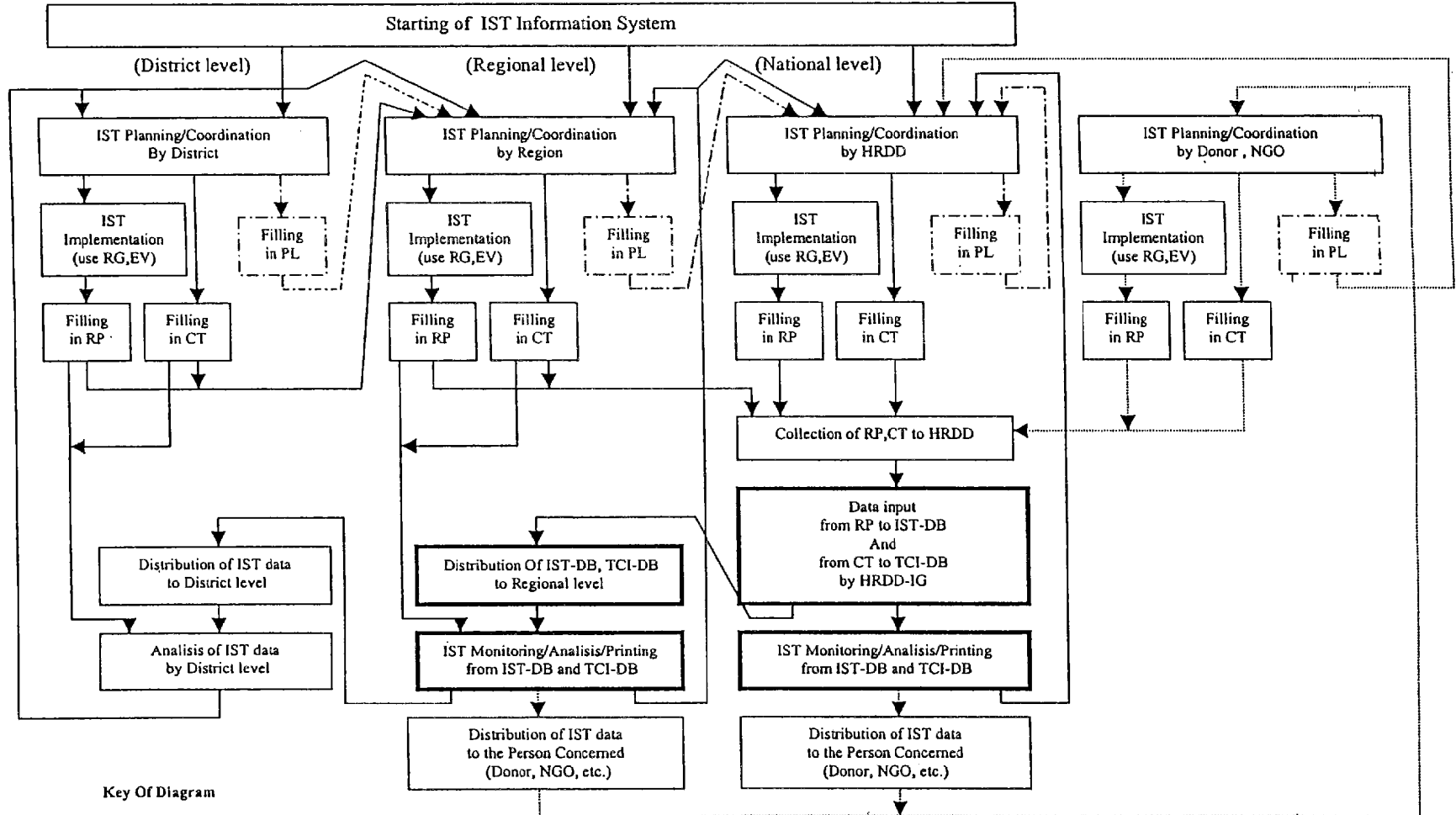




AB

M

### Annex 5 FLOW CHART OF IST INFORMATION SYSTEM



**Key Of Diagram**

- Concern with Computer Usage
- - - - - Under planning
- ..... Not Clear

- IST In-Service Training
- HRDD-IG HRDD Information Group
- IST-DB In-Service Training Information DataBase
- TCI-DB Training Center Information DataBase

- RP In-Service Training Report Form
- CT In-Service Training Centre Information
- RG Participant's In-Service Training Registration Form
- EV Participant's In-Service Training Evaluation Form
- PL Action Plan



AB

*M*

**PROJECT DESIGN MATRIX (PDM)  
FOR THE PROJECT FOR THE IMPROVEMENT OF THE MATERNAL AND CHILD  
HEALTH IN-SERVICE TRAINING SYSTEM AND PROGRAM (HIST PROJECT)**

(revised on 22 October 1998)

| Narrative Summary   | Objectively Verifiable Indicators (OVIs)   | Means of Verification   | Important Assumption  |
|---|--|---|---|
| <p align="center"><b>&lt; Overall Goal &gt;</b></p> <p>Improvement of health care services provided by health workers in Ghana</p>  | <p>(1) Infant Mortality Rate (IMR)<br/>(2) Maternal Mortality Rate (MMR)<br/>(3) Total Outpatients Attendance per year<br/>(4) Bed Occupancy Rate<br/>(5) Level of clients' satisfaction</p>   | <p>(1)-(4) various MOH reports (regional/district level)<br/>(3)-(4) "Needs &amp; Baseline Survey (NBS) 1998" in 3 focusing regions<br/>(3)-(5) "Monitoring Survey (MOS) 2000" in 3 focusing regions<br/>(3)-(5) "Evaluation Survey (EVS) 2002" in 3 focusing regions</p>   | <p>(1) Political, economic and social situations will continue to emphasize the importance of quality of health services<br/>(2) Resource envelope and the programme of work for the health sector will be fully implemented.</p> |
| <p align="center"><b>&lt; Project Purpose &gt;</b></p> <p>Establishment and implementation of a structured In-Service Training (IST) system for health workers in Ghana primarily at national, regional and district levels</p> | <p>(1) No. of staff received IST per year<br/>(2) IST coverage among health workers<br/>(3) No. of ISTs per health facility, district, and region<br/>(4) Frequency of "IST-Report Form" (IST-RP), "IST-Center Information" (IST-CT), "IST-Participants' Registration Form" (IST-RG), and "IST-Action Plan" (IST-PL) reports from DHA to RHA, and from RHA to HRDD<br/>(5) Level of health workers' satisfaction<br/>(6) Frequency of reference by other IST stakeholders such as other MOH divisions, donors, and local NGOs/associations</p> | <p>(1) various MOH reports<br/>(1)-(4) "IST-Database" (IST-DB)-of 3 focusing regions<br/>(1)-(5) "Needs &amp; Baseline Survey (NBS) 1998" in 3 focusing regions<br/>(1)-(5) "Monitoring Survey (MOS) 2000" in 3 focusing regions<br/>(1)-(5) "Evaluation Survey (EVS) 2002" in 3 focusing regions<br/>(4), (6) Files for "IST-Result" (IST-R) reports</p> | <p>(1) Health workers have access to working tools for practicing the skills gained through ISTs.<br/>(2) Health workers practice the skills gained through ISTs.</p>   |

(7)

8

M

| <b>&lt; Output &gt;</b>  |   |   |  |
|--|---|---|--|
| <p>(1) Identification of needs of IST <sup>1</sup></p> <p>(2) "IST Course Items/Schedules" available for major occupational group <sup>2</sup></p> <p>(3) Curricula for the specific areas which is not presently available <sup>3</sup></p> <p>(4) Dissemination of curricula to be available <sup>4</sup></p> <p>(5) Effective training information system <sup>5</sup></p> <p>(6) Training facilities available for regional and district level <sup>6</sup></p> <p>(7) Resource persons available for implementing a structured IST <sup>7</sup> system</p> <p>(8) Financial mechanism to sustain a structured IST system <sup>8</sup>(*3) (*6)</p> <p style="text-align: center;">(see footnotes)</p> | <p>(1) Needs of IST are analyzed and shared with all the relevant parties</p> <p>(2)-(a) Whether "IST Course Items/Schedules" are described in the necessary documents</p> <p>(2)-(b) Whether "IST Course Items/Schedules" are readily available among health workers</p> <p>(3)-(a) Whether curricula developed is practical and realistic enough</p> <p>(3)-(b) Whether curricula developed are readily available among health workers</p> <p>(4)-(b) Whether curricula are readily accessible for health workers at workplaces</p> <p>(5) Whether the training information system is practical and useful enough</p> <p>(6)-(a) Whether Regional Training Centers (RTCs) and Mobile Training Centers (MTCs) are available at both regional and district levels</p> <p>(6)-(b) No. of ISTs held at RTCs and MTCs per year</p> <p>(7) Whether resource persons are registered and mobilized</p> <p>(8) Whether financial management guidelines are available</p> | <p>(1) "Needs &amp; Baseline Survey (NBS) 1998" in 3 focusing regions</p> <p>(2) "IST-Logbook (IST-L)"</p> <p>(2)-(7) "IST-Guidelines (IST-G)"</p> <p>(2)-(7) "Monitoring Survey (MOS) 2000" in 3 focusing regions</p> <p>(2)-(7) "Evaluation Survey (EVS) 2002" in 3 focusing regions</p> <p>(4)-(6) "IST-Database" (IST-DB)</p> | <p>(1) Curricula and system developed are extended to other 7 regions.</p> |

<sup>1</sup> Related to "Record of Discussions, Activities of the Project (2)"

<sup>2</sup> Related to "Record of Discussions, Activities of the Project (1) and (4)"

<sup>3</sup> Related to "Record of Discussions, Activities of the Project (1) and (4)"

<sup>4</sup> Related to "Record of Discussions, Activities of the Project (4) and (6)"

<sup>5</sup> Related to "Record of Discussions, Activities of the Project (3)"

<sup>6</sup> Related to "Record of Discussions, Activities of the Project (3) and (6)"

<sup>7</sup> Related to "Record of Discussions, Activities of the Project (5) and (6)"

<sup>8</sup> Related to "Record of Discussions, Activities of the Project (3) and (6)"

7

AB

M

| < Activities >   | < Input >  |  |
|--|--|--|
| <p>(1)-(a) to conduct rapid needs assessment<br/>           (1)-(b) to conduct "Needs &amp; Baseline Survey (NBS) 1998"<br/>           (2)-(a) to review "IST Policy" and the existing curricula<br/>           (2)-(b) to analyze the existing curricula according to the level and occupational group<br/>           (2)-(c) to develop "IST Course Items/Schedules" through Working Group activities<br/>           (2)-(d) to disseminate "IST Course Items/Schedules" through "IST Result (IST-R)" report and "IST-Logbook (IST-L)"<br/>           (3)-(a) to review "IST Policy" and the existing curricula<br/>           (3)-(b) to select the specific areas as a target whose curricula are not available<br/>           (3)-(c) to develop curricula for the specific areas<br/>           (4)-(a) to re-organize existing curricula and newly developed curricula<br/>           (4)-(b) to produce sufficient number of curricula<br/>           (4)-(c) to provide curricula to health facilities in 3 focusing regions<br/>           (4)-(d) to provide necessary equipment and teaching /learning materials to RTCs, MTCs, and HRDD<br/>           (5)-(a) to develop "IST-Database" (IST-DB) containing IST record of health workers, resource persons, and health facilities<br/>           (5)-(b) to develop an IST reporting system and an IST feedback system<br/>           (5)-(c) to operationalize an IST reporting system and an IST feedback system<br/>           (5)-(d) to extend a structured IST system particularly to other IST stakeholders such as other MOH divisions, donors, and local NGOs/association<br/>           (5)-(e) to conduct "Monitoring Survey (MOS) 2000"<br/>           (5)-(f) to conduct "Evaluation Survey (EVS) 2002"<br/>           (6)-(a) to rehabilitate the "Regional Training Centers (RTC)" in 3 focusing regions<br/>           (6)-(b) to provide "Mobile Training Centers (MTC)" to 3 focusing regions<br/>           (7)-(a) to train resource persons for IST through TOT<br/>           (7)-(b) to develop resource persons by strengthening OJT<br/>           (7)-(c) to develop local skills through technical transfer by JOCVs<br/>           (7)-(d) to network with relevant regional and district institutions<br/>           (8)-(a) to conduct financial feasibility study<br/>           (8)-(b) to review and identify appropriate strategies for financial resource</p> | <p style="text-align: center;"><b>JICA</b></p> <p>(i) Dispatch of long term experts : 4 (person / year) for 5 years<br/>           ● Team Leader<br/>           ● Project Coordinator<br/>           ● Maternal and Child Health Specialist<br/>           ● Public Health Specialist</p> <p>(ii) Dispatch of short term experts : 4 (person / year) for 5 years<br/>           ● Nurse and Midwife Education Specialist<br/>           ● Pharmacist Education Specialist<br/>           ● Nutritionist Education Specialist<br/>           ● Laboratory Technician Education Specialist<br/>           ● Public Health Specialist<br/>           ● Maternal and Child Health Specialist<br/>           ● Hospital Management Specialist<br/>           ● Other Health-Related Field Specialists<br/>           ● System Engineering Specialist<br/>           ● Financial Analysis Specialist<br/>           ● Audio-Visual Education Specialist</p> <p>(iii) Provision of equipment<br/>           (iv) Rehabilitation of the Regional Training Centers<br/>           (v) Training of counterparts : 3 (trainee / FY) for 5 years<br/>           (vi) Training of resource persons (TOT)</p> <p>(vii) Part of operation and management cost</p> <p style="text-align: center;"><b>HRDD/MOH</b></p> <p>(i) Mobilization of counterparts : 5 (counterpart) for 5 years<br/>           (ii) Part of operation and management cost for the project implementation (Budgeting for the Project in FY 1998-FY2002)</p> <p style="text-align: center;"><b>RHA of Volta, Western, Brong-Ahafo regions</b></p> <p>(i) Mobilization of counterparts : 2 (counterpart / RHA) for 5 years<br/>           (ii) Part of operation and management cost for the project implementation (Budgeting for the Project in FY 1998-FY2002)</p> | <p>(1) Health workers are eager to receive ISTs.<br/>           (2) Health facilities can remain functioning when releasing their staff to ISTs.</p> <hr/> <p style="text-align: center;"><b>Preconditions</b></p> <p>(1) There are needs of a structured IST scheme.<br/>           (2) Even after reorganization of MOH through the establishment of the Ghana Health services (GHS), HRDD will remain to be counterpart.<br/>           (3) Candidate space and land for the "Regional Training Centers (RTCs)" are available in each focusing region</p> |

HRDD and JICA will further discuss and plan the development of achievement of additional systems on training and improving training impact including: (a) training systems development; (b) service delivery management; (c) monitoring and evaluation of the systems; (d) supervision of service delivery and training systems; and (e) action research as output evaluation.

7

As of 15 October 1998

TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION (TSI)  
 FOR THE PROJECT FOR THE IMPROVEMENT OF THE MATERNAL AND CHILD  
 HEALTH IN-SERVICE TRAINING SYSTEM AND PROGRAM (HIST PROJECT)  
 (revised on 20 October 1998)

| Activities   | 1997            |                 |                 |                 | 1998            |                 |                 |                 | 1999            |                 |                 |                 | 2000            |                 |                 |                 | 2001            |                 |                 |                 | 2002            |                 |  |
|--|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|--|
|  | 1 <sup>st</sup> | 2 <sup>nd</sup> | 3 <sup>rd</sup> | 4 <sup>th</sup> | 1 <sup>st</sup> | 2 <sup>nd</sup> | 3 <sup>rd</sup> | 4 <sup>th</sup> | 1 <sup>st</sup> | 2 <sup>nd</sup> | 3 <sup>rd</sup> | 4 <sup>th</sup> | 1 <sup>st</sup> | 2 <sup>nd</sup> | 3 <sup>rd</sup> | 4 <sup>th</sup> | 1 <sup>st</sup> | 2 <sup>nd</sup> | 3 <sup>rd</sup> | 4 <sup>th</sup> | 1 <sup>st</sup> | 2 <sup>nd</sup> |  |
| (1)-(a) to conduct rapid needs assessment  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (1)-(b) to conduct "Needs & Baseline Survey (NBS) 1998"  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (2)-(a) to review "IST Policy" and the existing curricula  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (2)-(b) to analyze the existing curricula according to the level and occupational group  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (2)-(c) to develop "IST Course Items/Schedules" through Working Group activities   |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (2)-(d) to disseminate "IST Course Items/Schedules" through "IST Result (IST-R)" report and "IST-Logbook (IST-L)"                                |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (3)-(a) to review "IST Policy" and the existing curricula  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (3)-(b) to select the specific areas as a target whose curricula are not available   |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (3)-(c) to develop curricula for the specific areas  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (4)-(a) to re-organize existing curricula and newly developed curricula  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (4)-(b) to produce sufficient number of curricula  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (4)-(c) to provide curricula to health facilities in 3 focusing regions  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (4)-(d) to provide necessary equipment and teaching learning materials to RTCs, MTCs, and HRDD   |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (5)-(a) to develop "IST-Database" (IST-DB) containing IST record of health workers, resource persons, and health facilities                      |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (5)-(b) to develop an IST reporting system and an IST feedback system  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (5)-(c) to operationalize an IST reporting system and an IST feedback system   |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (5)-(d) to extend a structured IST system particularly to other IST stakeholders such as other MOH divisions, donors, and local NGOs/association |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (5)-(e) to conduct "Monitoring Survey (MOS) 2000"  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (5)-(f) to conduct "Evaluation Survey (EVS) 2002"  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (6)-(a) to rehabilitate the "Regional Training Centers (RTC)" in 3 focusing regions  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (6)-(b) to provide "Mobile Training Centers (MTC)" to 3 focusing regions   |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (7)-(a) to train resource persons for IST through TOT  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (7)-(b) to develop resource persons by strengthening OJT   |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (7)-(c) to develop resource persons through technical transfer by JOCVs  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (7)-(d) to network with relevant regional and district institutions  |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (8)-(a) to conduct financial feasibility study   |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| (8)-(b) to review and identify appropriate strategies for financial resource   |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |

AB

M

(A)

**KORLE BU TEACHING HOSPITAL TRAINING CENTRE**  
**Linkages with National In-Service Training System Development**

**1. Key Roles and Functions of Korle-Bu Hospital**

- Teaching: The hospital provides the main point in the country for the training of [a] Doctors, [b] Professional Clinical Nurses, [c] Professional Public Health (MCH/FP) Nurses, [d] Environmental Health Officers, [e] Midwives, [f] Community Eye Nurses, [g] Theater and Intensive Care Nurse Specialists, [h] X-Ray technicians, [i] Laboratory Technicians, [j] Laboratory Technologists, as well as internship and attachments for various health staff about to be dispatched to serve in Regional and District level facilities.
- Referral Apex:- Korle Bu serves as the apex of most referral in the country and becomes the backbone of services elsewhere in the country. It provides reference standards of performance for Health Workers and also the resource persons to determine standards of service delivery and to train district and regional level staff.
- Skills development & Vocational Training :- Informal training mechanisms take place in Korle-Bu whereby staff expected to be posted to perform in Districts learn their operating room skills whilst undergoing vocational traineeship. These cover areas in Obstetric Care, Infections Control, Child Health/Infectious diseases, Life Saving skills in Midwifery etc.,. Substantial family Planning methods training for the country is carried out with resource persons from KBTH. A substantial number of trainees from various schools around the country are required to spend time at KBTH as part of their training.

**2. Key roles and functions of the IST Centre of Korle Bu Teaching Hospital:-**

- It provides training for some 7000 staff from within the Hospital and the Greater Accra Regions.
- Maintain quality and standards of Staff training and serves as resource development point
- Provides "Back-up support" for the National Training programmes undertaken by HRD in the area of clinical skills :- eg; Long Term Family Planning methods, Surgical Skills Training (Caesarian Section etc), Interpersonal Communication training, Ethics, and supervisory skills development. As well as Training of Trainers/Resource persons for the Ghana's In-Service Training Programme (IST).

**3. Organization structure and linkage of Korle-Bu and MOH/GHS.**

- The Hospital is a Semi-autonomously managed Hospital within MOH (Most other hospitals will be semi-autonomous within the GHS). It is under the direct authority of a Board which in turn is responsible to the Minister of Health. The HRDD of MOH is responsible for HRD of the KBTH.
- In-Service Training under the current Health Reforms is the mandate of the Ghana Health Service's Human Resources Division (Training Unit) which will be responsible for standard In-service training development for both public and private health sectors. The JICA supported IST project will remain based in the GHS and will also be responsible for the Korle Bu IST Centre.
- Hospital's organizational structure comprises [a] Clinical Services, [b] Diagnostic & Support Services, [c] Administration & Common Services, [d] Hospital Board, & Chief Executive's Office with various sub-divisions, departments and units including the Medical, Nursing and Paramedical Schools.

**4. Training, Capacity Building vis a vis the project including MCH/FP, clinical skills etc.,**

- Training will be carried out for about 3000 nurses of various categories, laboratory Technicians, Doctors and other technical staff working at local level in KBTH

- Further National Level Training for an estimated 400 district and regional level trainers etc (for national training programmes) as resource persons and trainers and in special skills. These National Level Training programmes may be organized in collaboration with HRD-HQ.

The Korle-Bu Teaching Hospital needs to be part of the National In-Service Training Systems for the following reasons:-

- To maintain the high quality and standards required for the facility through which most health workers are trained
- To provide appropriate environment and skills for the production of Health Workers for Districts and Regional Health Services.
- To support the training of resource persons/training of trainers to support training programmes at Regional, District and other National Training sites.
- To assist the MOH achieve quality training coverage for the substantial number of its staff located within the teaching hospital.

The Korle-Bu Teaching Hospital In-Service Training Centre will be an essential part of the IST System of the country and is a main priority for the Ministry of Health/Ghana Health Service to fulfill in 1999 as otherwise district level staff will have received pre-service training in a poorly trained environment.

*Handwritten signature*

AB

*Handwritten circled 'A'*



② IB PDM

PROJECT DESIGN MATRIX (tentative PDM, November 1997)

| Narrative summary  | Objectively verifiable Indicators   | Means of Verification                                       | Important Assumption   |
|--|---|---|--|
| Overall Goal<br>Improvement of health care services provided by medical personnel in Ghana   | The quality of medical services improved  | Clients satisfaction survey; various MOH and project report | The political, economic and social situations will continue to emphasize the importance of quality of medical services |
| Project purpose<br>Establishment of a structured In-service Training (IST) system for health services in Ghana primarily at national, regional and district level  | An effective system developed with adequate policy, information system, human and financial resources, and the policy in operation  | Various MOH and project report                              | The overall policy environment will remain to be supportive for the project  |
| Output<br><br>(1) a systematic in service training policy developed and in operation<br><br>(2) development of a necessary curriculum and educational materials<br><br>(3) development of an effective training information<br><br>(4) development of training facilities at national and regional level<br><br>(5) development of necessary human resources to implement the national training policy and program<br><br>(6) development of a financial mechanism to sustain the national training policy and program | <br><br>(1) the training policy established with supporting guidelines and in operation<br><br>(2) curriculum and teaching materials developed and used in priority IST program<br><br>(3) Training information system developed with adequate database system and managed adequately<br><br>(4) national and regional training facilities equipped with adequate facilities<br><br>(5) capacity of human resources improved and motivation of medical personnel enhanced<br><br>(6) financial management system developed and used by policy makers and managers | <br><br>To be determined later                              | <br><br>To be determined later   |

| Activities  | Input  | To be determined later   |
|---|--|--|
| <p>(1)-a , to review and redesign if necessary the IST policy</p> <p>(1)-b, to develop materials to inform the IST policy</p> <p>(1)-c, to circulate the IST information materials to health personnel at all level</p> <p>(2)-a, to conduct needs assessment of IST at various levels</p> <p>(2)-b, to review and identify priority IST program at strategic levels/areas</p> <p>(2)-c, to develop adequate curriculum targeted for priority program</p> <p>(2)-d, to develop necessary teaching materials for priority programs</p> <p>(3)-a, to establish an inventory of staff training profiles</p> <p>(3)-b, to develop necessary monitoring and IST program</p> <p>(3)-c, to develop networks for training program at regional and district level</p> <p>(4)-a, to review and identify necessary support by the project for regional facilities</p> <p>(4)-b, to provide required materials and facilities</p> <p>(4)-c, to review and identify necessary support for national training center(s)</p> <p>(5)-a. to streamline functional structure of health service in Ghana</p> <p>(5)-b, to review and identify priority personnel for training</p> <p>(5)-c, to train trainers in priority IST programs</p> <p>(5)-d, to improve accessibility of IST program by networking with relevant institutions</p> <p>(6)-a, to review and identify appropriate strategies for financial resource</p> <p>(6)-b, to consult with GOG and donors on the strategies</p> | <p style="text-align: center;"><b>JICA</b></p> <p>(1) Long term expert dispatch : 4 (person year)<br/>Team Leader<br/>Project Coordinator<br/>Public Health<br/>MCH</p> <p>(2) Short term expert dispatch<br/>System Engineering<br/>Public Health</p> <p>(3) Equipment</p> <p>(4) Rehabilitation of the Regional Training Centers</p> <p>(5) Training of counterparts 2(trainees/FY) for 5 years</p> <p style="text-align: center;"><b>HRDD/MOH</b></p> <p>(1) Mobilization of counterparts</p> <p>(2) Covering the part of operation and management cost for the project implementation<br/>Budgeting for the Project in FY 1998-FY2002</p> <p style="text-align: center;"><b>RHA of the focusing regions</b></p> <p>(1) Mobilization of counterparts</p> <p>(2) Covering the part of the operation and management cost for the project implementation</p> | <p style="text-align: center;">To be determined later</p> <p><b>Precondition</b></p> <p>(1) There are needs of structured in-service training scheme</p> <p>(2) Even After HRDD is transferred to the Ghana Health services, HRDD remains to be counterpart</p> <p>(3) Candidate space/land for Th Regional Training Centers in a available in each focusing regions</p> |